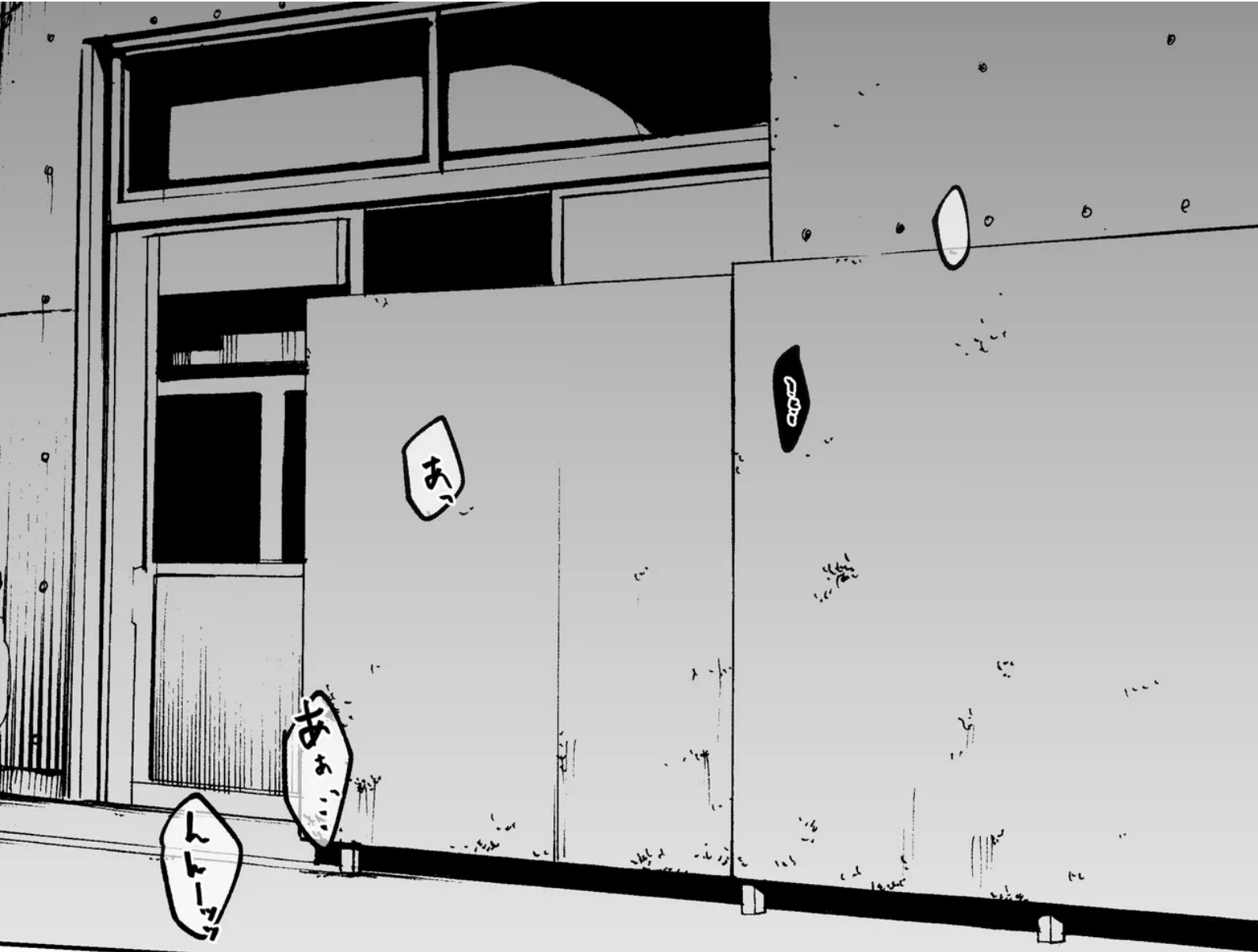


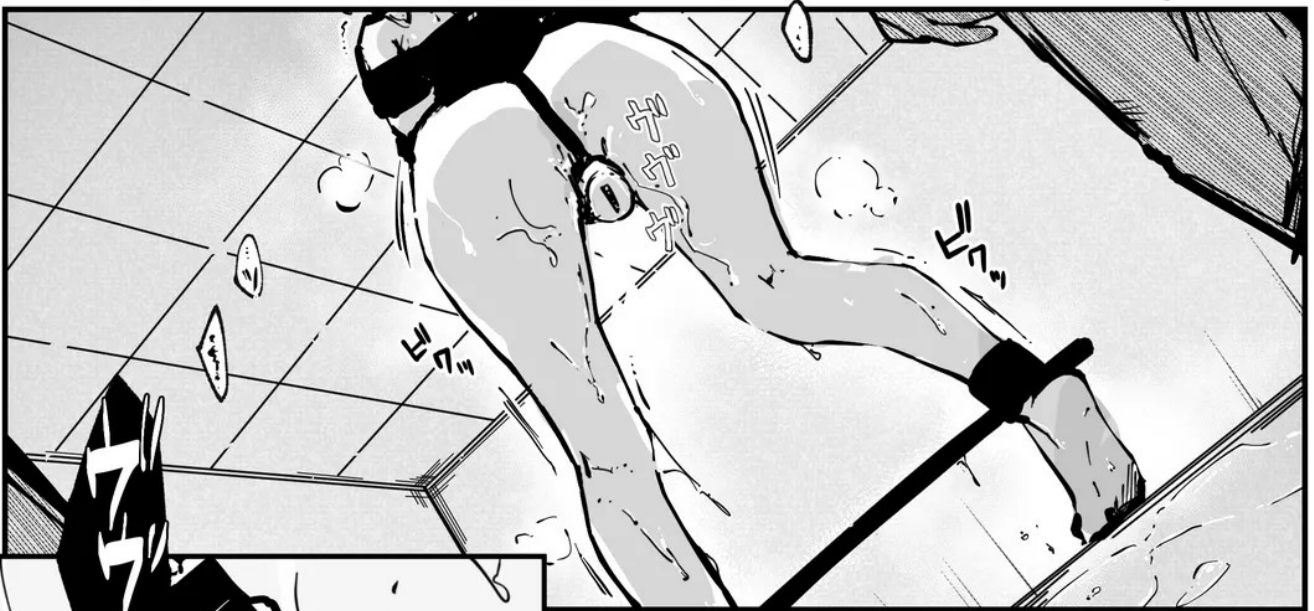
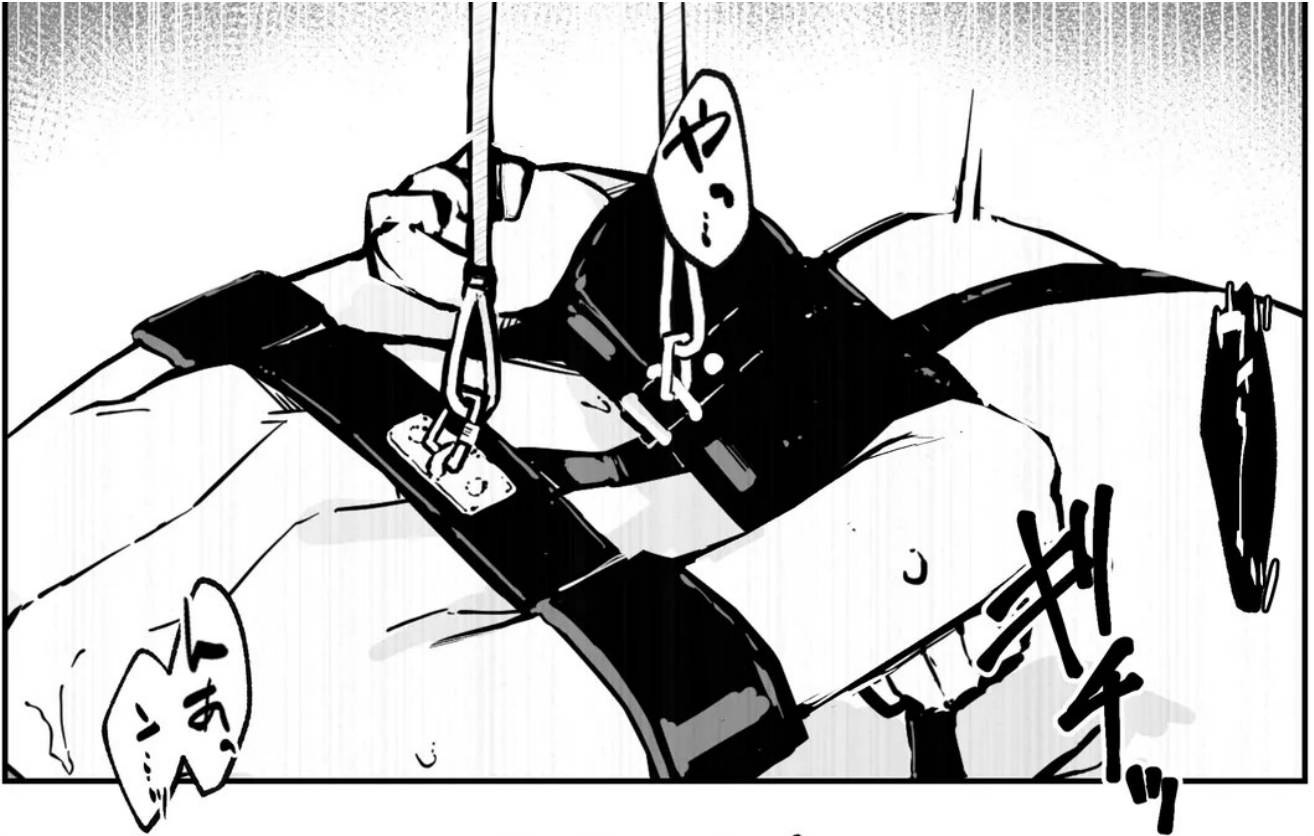
# JK 屈服拘束

～合気道少女が負けた日～

3









アッアッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

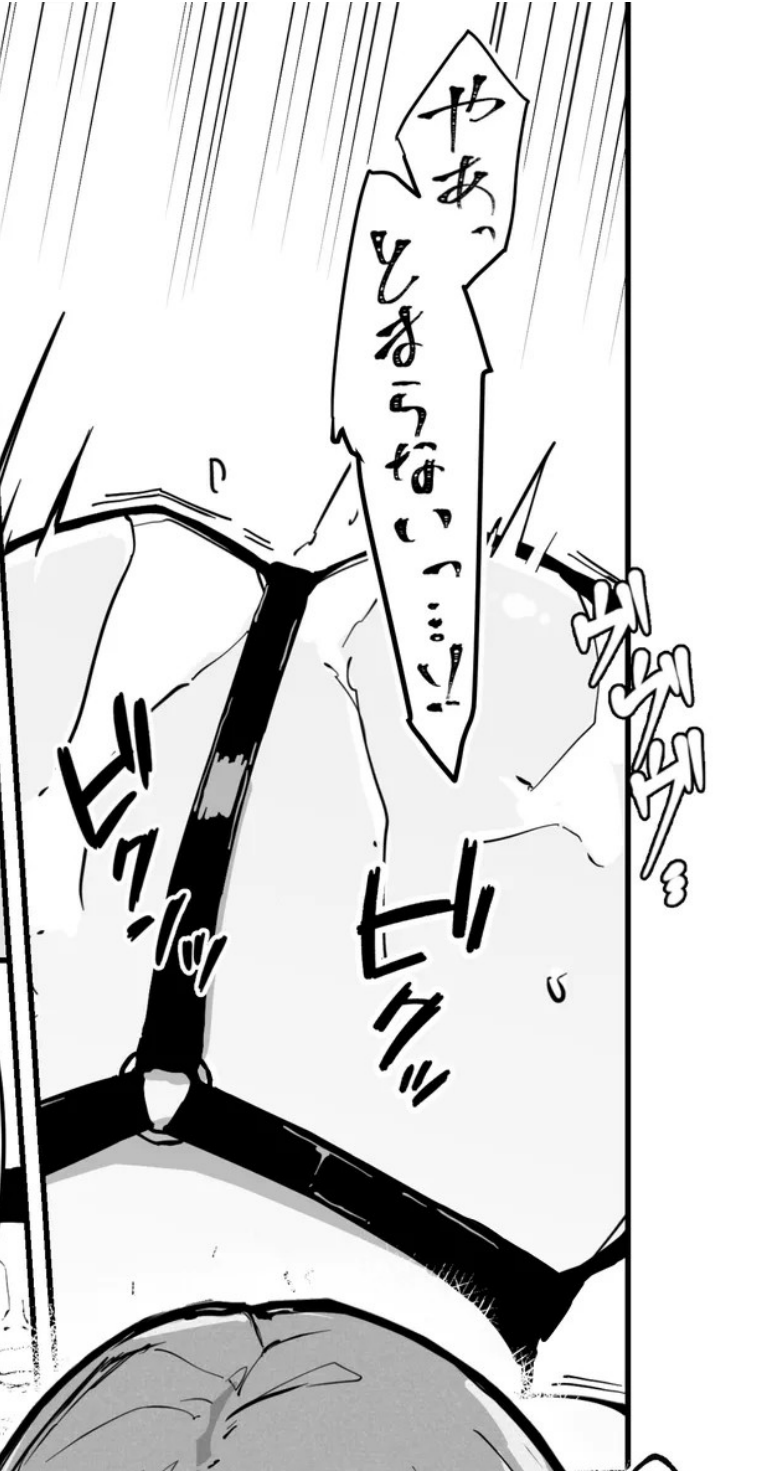
アッアッ

アッアッ

アッアッ



あ…っ  
あああああ…



おあ、  
とちならな…

ヒクッ  
ヒクッ



おいおいまた  
お漏らしかよ…笑

だれが  
掃除すると  
思ってたんだ



…ッ!!

ほあ

ほあ



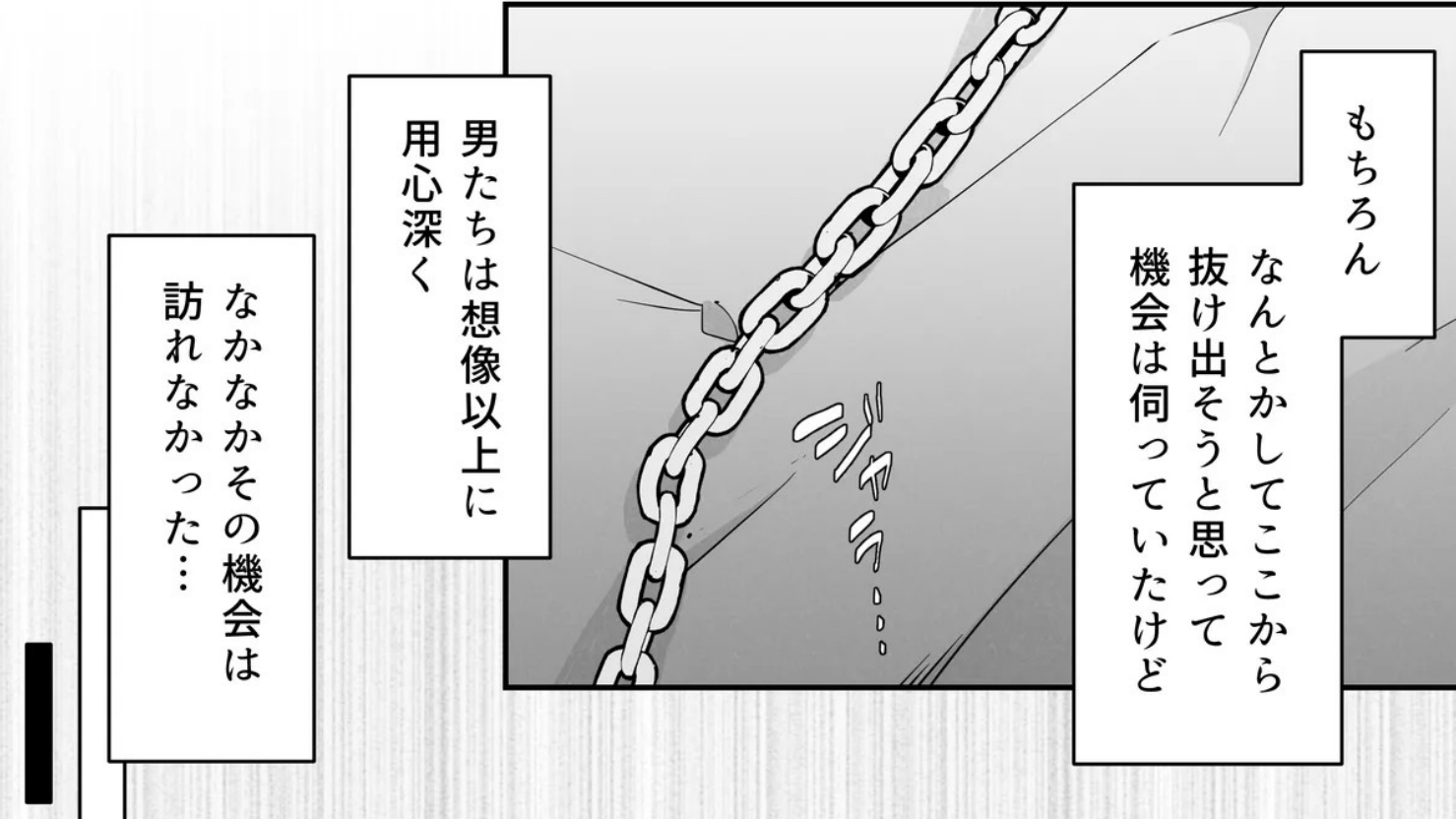
くう…



ギミ...

ここへ来てから  
数日がたった

相変わらず私は  
男たちになぶりものにされる  
日々を過ごしている  
.....



もちろん

なんとかしてここから  
抜け出そうと思って  
機会は伺っていたけど

男たちは想像以上に  
用心深く

なかなかその機会は  
訪れなかった...



ほら

飯の時間だぞ

ちよっと…!!



いい加減  
食事の時くらいこれっ  
外しなさいよ…!!

キーン  
キーン



ああん？

まだ自分の立場が  
分かってねーのかよ

まともな飯  
食べるだけでも

感謝しろよな！！

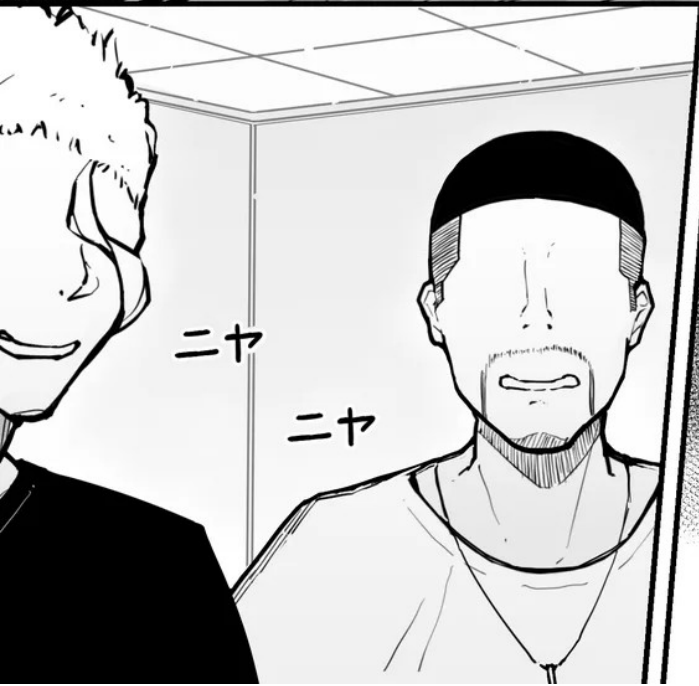
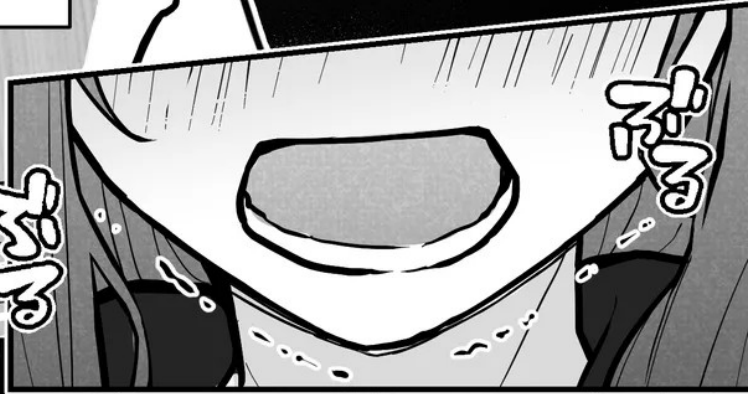
嫌なら飯抜きでも  
いいんだぜ



ううっ…

こんな人の尊厳を  
無視したような扱い  
絶対許せない…っ!!

けど……ッッ



ニヤ

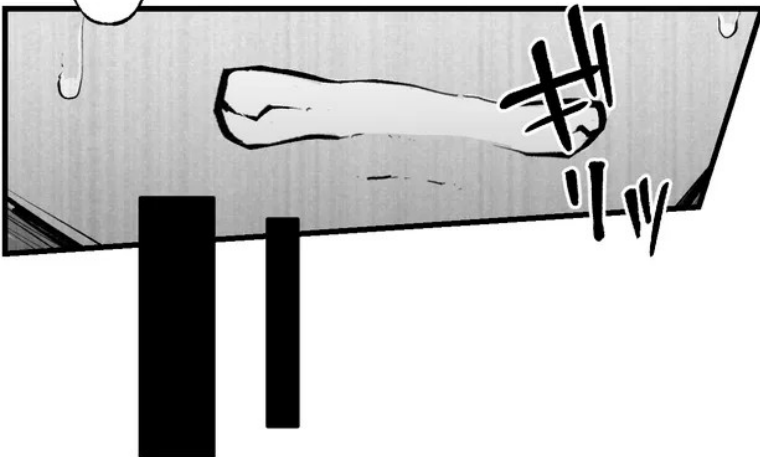
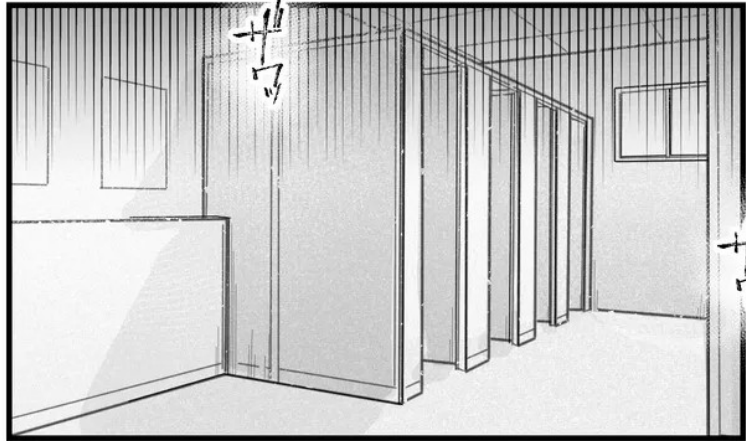
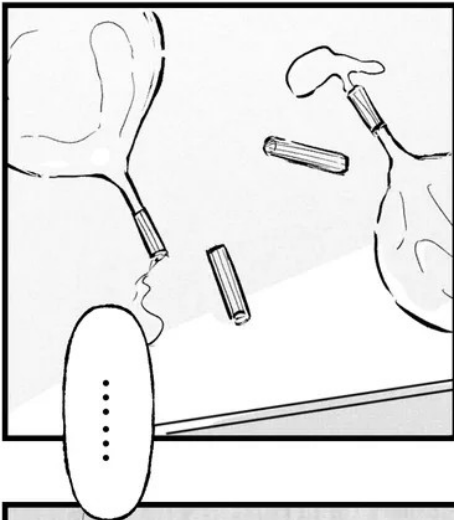
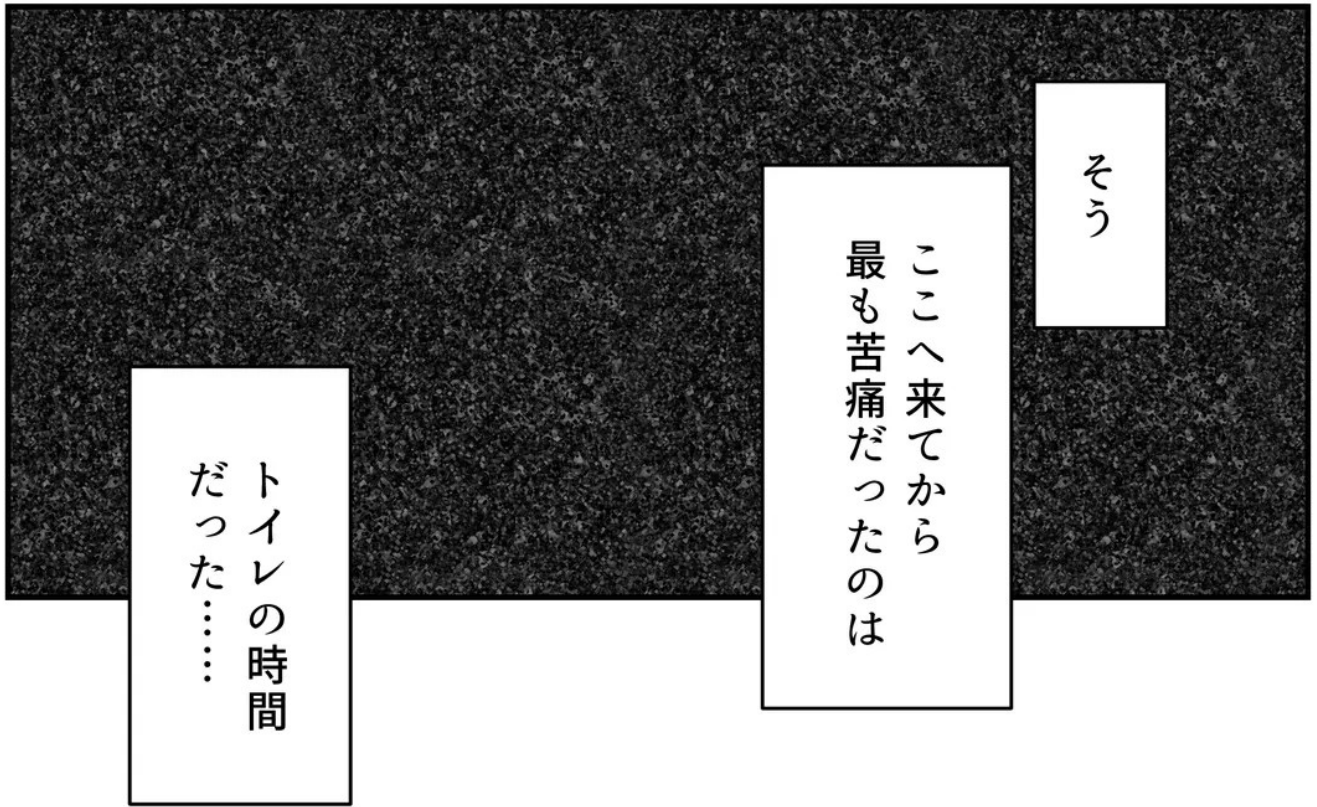
ニヤ

今は少しでも  
体力回復を

優先しなくちゃ





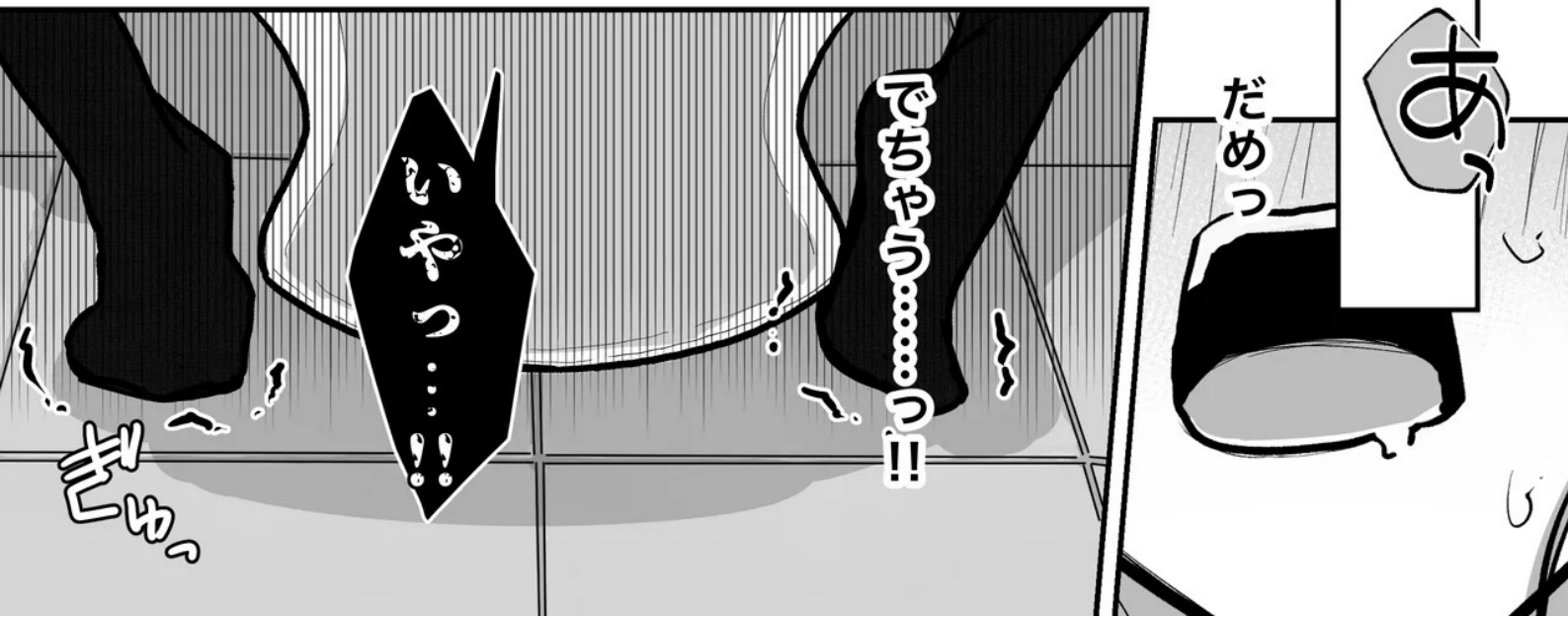


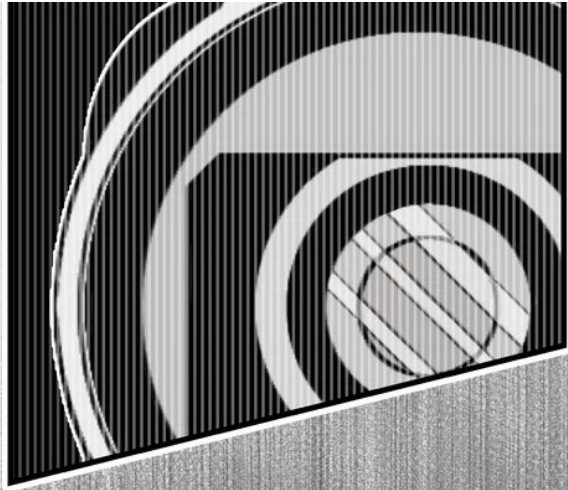
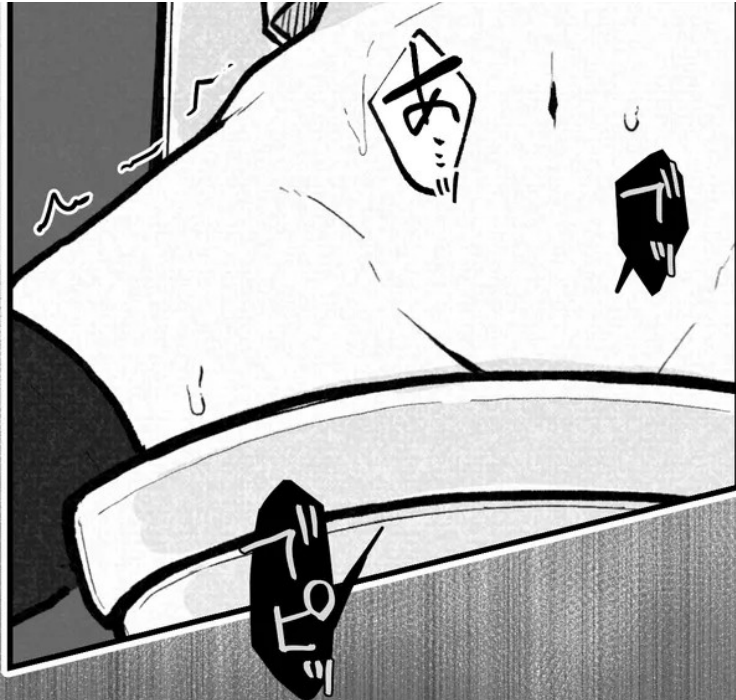
ほ、ほんとに意味  
わかんない…

こんなところ見て  
一体何が楽しいのよ…!!

は、はあん…!!  
出てっすよ  
へんたいっ…!!







あああああ

いやあああ!!

あ

やだっ...見ないでっ

こんなところ  
撮らないで...ツッ!!

ああ

ツッ!!

ツッ!!

ツッ!!

...

...

ツッ!!

はあ...

はあ...

カ

よし

腹ん中のもん  
全部出し切ったな

ズン

ズン

ちろろ...

ちろろ...



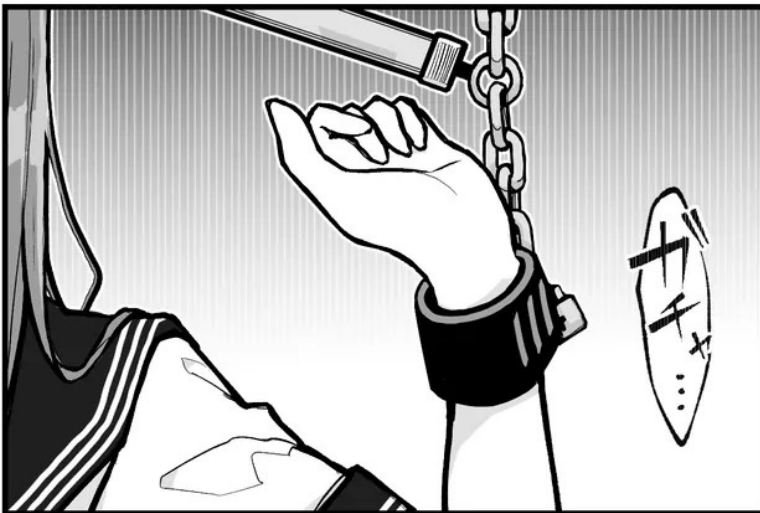
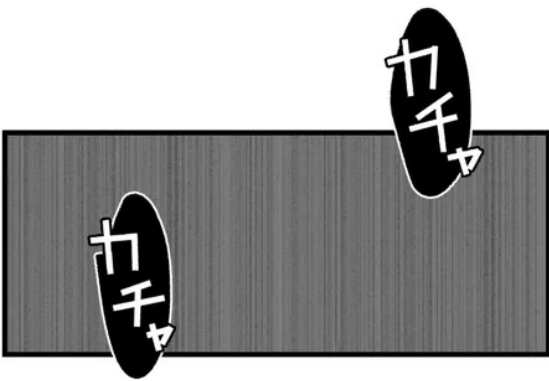
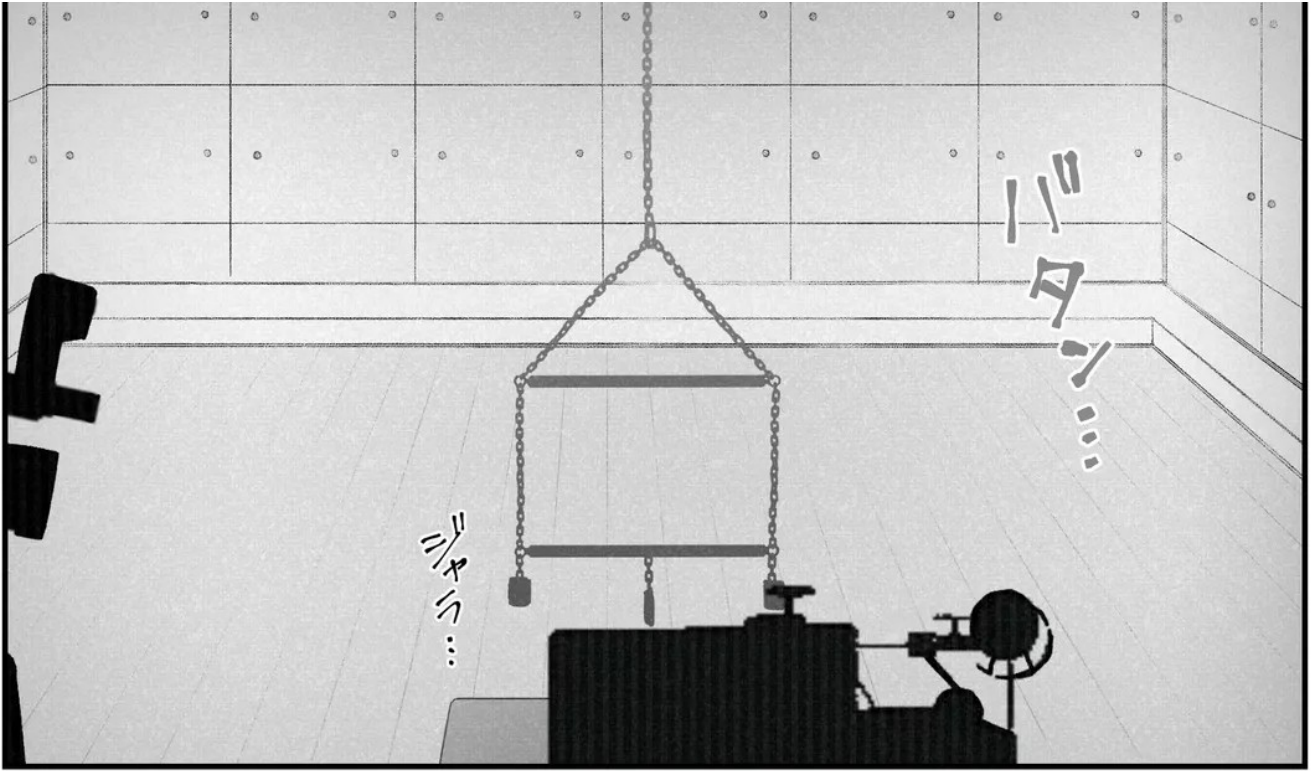
それから数回…

今度はぬるま湯で  
お湯が透明になるまで  
何度も繰り返し返された…

絶対許さない  
許さない  
許さない…!!

カッ…

フ…



…今度は一体

何するつもり…？

カチャ

カチャ

イヤー…

今日からは  
いよいよお待ちかね

アナル開発の方も  
本格的に始めていくぜ

タラッ…





尻の穴のことだよ

なんだ？  
分からねえのか？



…あ…なる…？

…？



おしりの穴なんて  
そっ、そんなところ…

あたまおかしい  
んじゃないの…？

なに言ってるの…っ！！



…！？

なっ…！！



知らないのか？

お尻の穴だって  
立派な性感帯なんだぜ

バカ言わないでっ

おしりの穴なんか  
気持ちいいはずないでしょう

このへんたいっ…っ！！

ははっ

まあ  
今に分かるさ





ちよっ…

なにしてるの…っ  
やめてってば!!

ほら、入れるから  
おとなしくしな

イヤッ



そんじゃあ

アナルバルーンを  
使うのも初めてだな

ズズ…

きつと  
やみつきになるぜ



ドロォ

きつと  
やみつきになるぜ



気持ちわるい…

お、おしりの中に  
入ってるっ…!!

んっん…

ムンッ



グッ

おん



ううっ…

ツツ…!!



ツツ

おん



んじや

膨らませるぜ

ニ+



よし

入ったな



!!?

!!?

やっ  
なに!?

なに...これっ

キャン

おなかの中で  
大きくなってるッッ...!?

ツツツ



これ……っ  
ものすごい異物感

まるでトイレの時の  
出そうな瞬間で  
とめられてるみたい……っ

もぞぞっ

気持ち……悪い……

これ……早く  
ぬいて……っ!!

おいおい

何こんくらいで  
根あげてんだよ

本当に苦しいのは  
ここからだぜ

ちゃっ  
ちゃっ  
ちゃっ

今からこの  
特性ローションを

たっぷりと中に  
注入してやるん  
だからなあ

イヤツ……っ!!

なんで……っ!?

浣腸ならさつき散々  
やってたじゃないっ

ひびく……

スチャ

もうする必要なんて  
ないでしょ……!!

さっきのやつと  
今から入れるやつとは  
目的が違うからなあ

そらっ  
どんだん  
入っていくぜ

いやあっ…ああっ

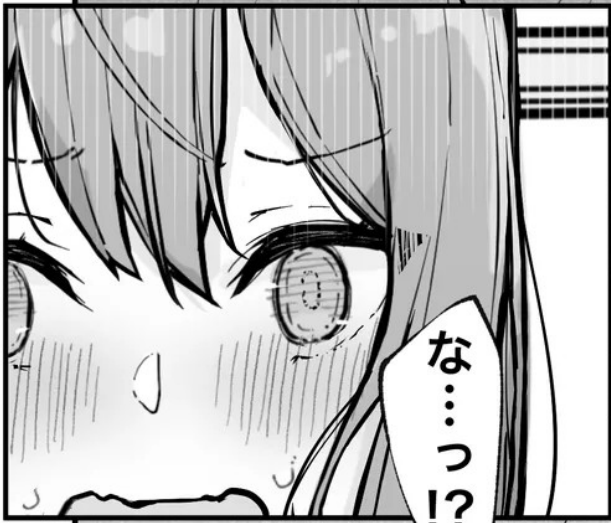
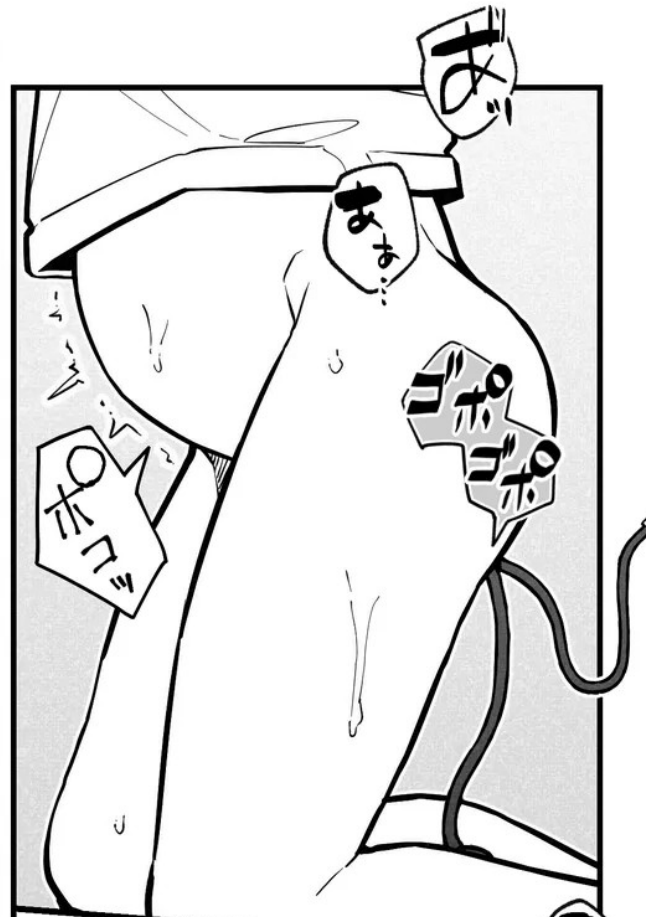
なっ…なか…  
入ってくるっ…ツツ!!

あ  
ああ…

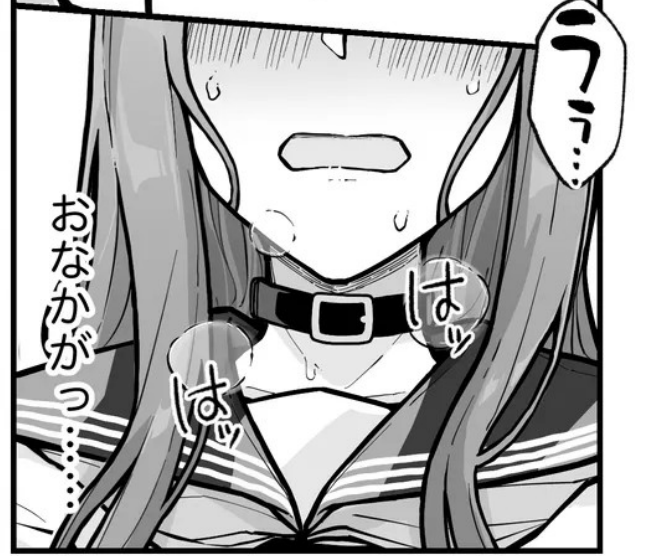
へへ…ずいぶんと  
苦しそうだな

さっきのは洗浄用だったから  
すぐに出させてやったが

今度はそう簡単には  
出させてやらねえぜ…



な…っ!?



おなががつ…

そうだなあ…

フ・エ・ラ・チ・オ・奉・仕・で  
オレ達のことを  
満足させられたら  
出させてやっても良いぜ

ほらっ

『変態奴隷の早希に  
お口でご奉仕させて下さい』  
って俺達にお願いしてみろよ



暫くそのまま  
苦しんどけばいいさ

そんなら  
気が変わるまで

やりたくないなら  
別にかまわないぜ

まあ…



ふっ…  
ふざけないで…!!

だれが…  
そんなことっ…



ああ、そうだ

ただ苦痛に耐えるだけじゃ  
かわいそうだから

ついでにいくつか  
おもちゃもセット  
しといてやるよ

感謝しな!!



カッ  
ハッ

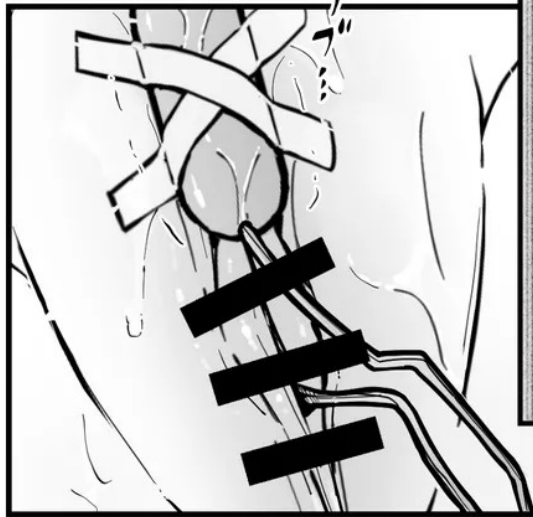
んんーッ!?



ちよっ!!

そんなの  
いらなっ…!!

ズル…



よし…  
まあこんなもんか

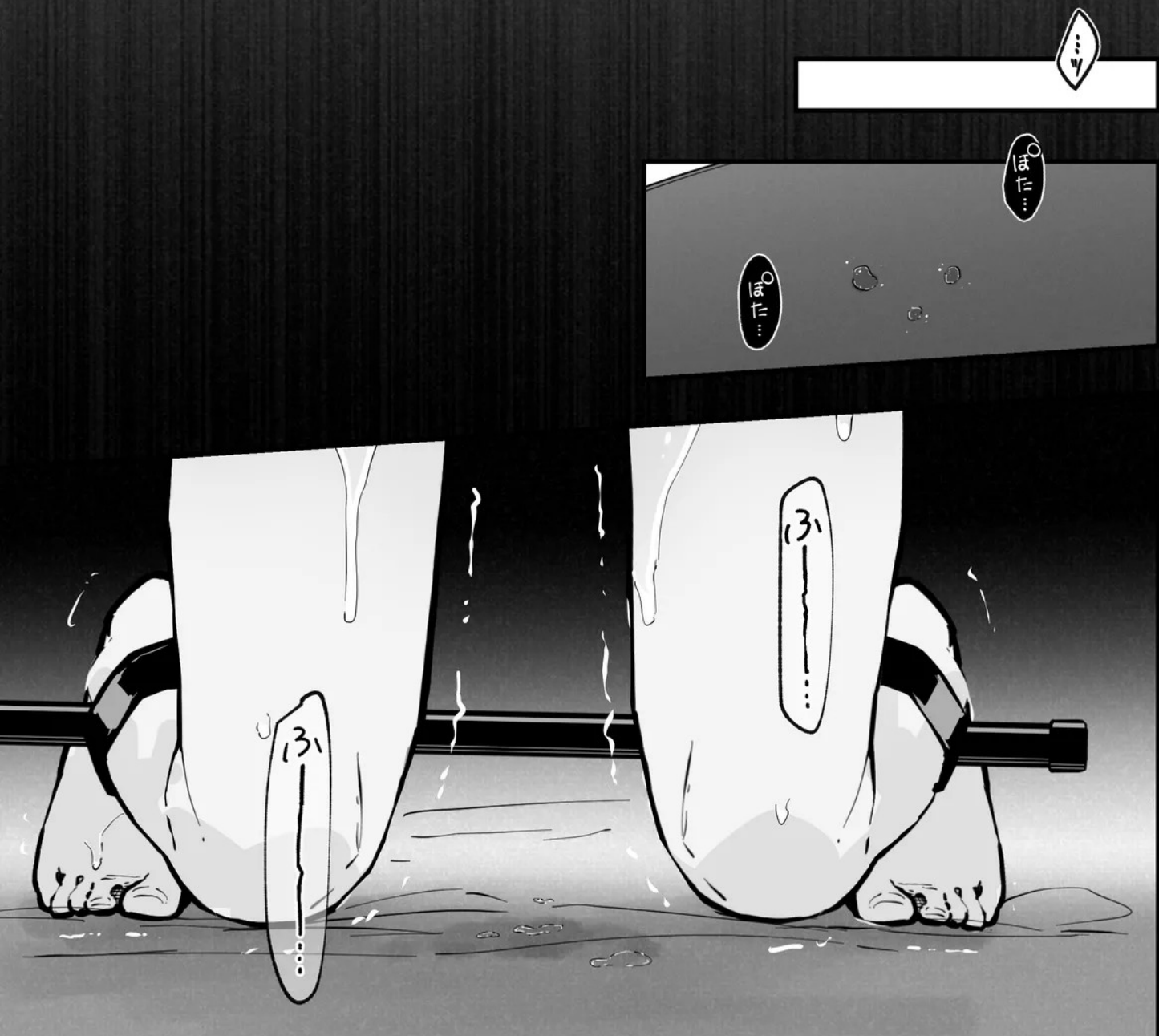


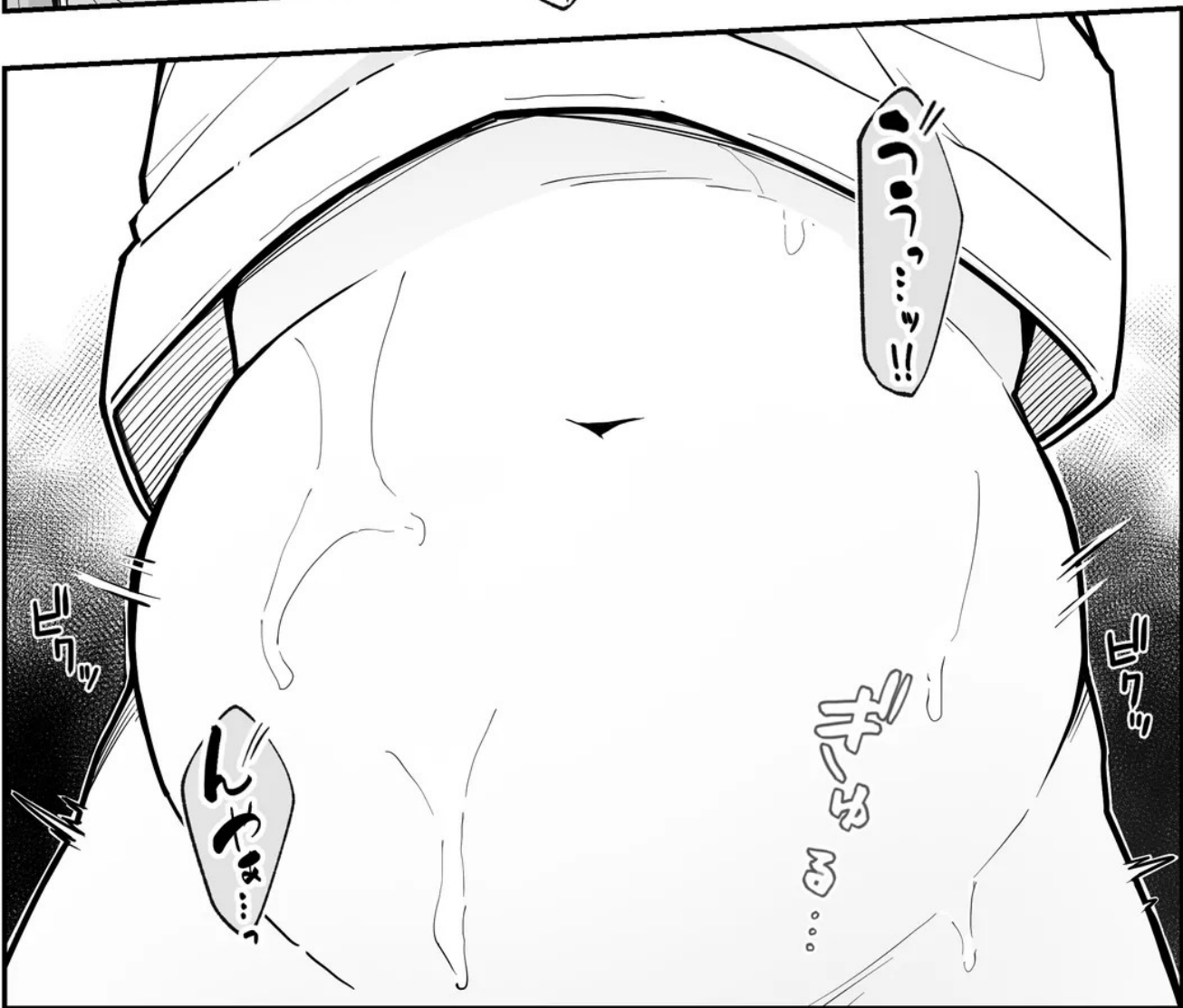
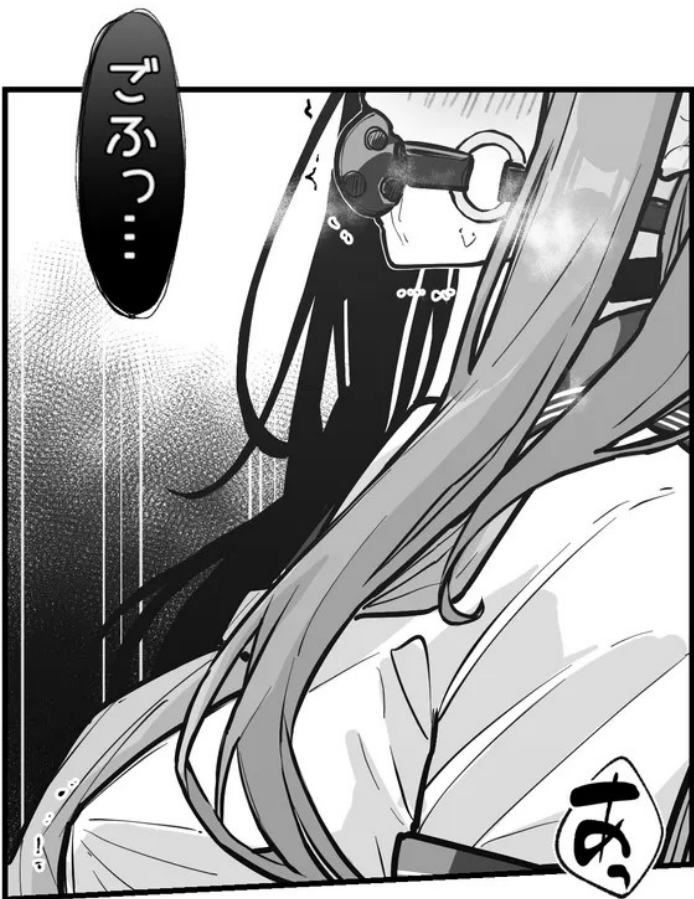
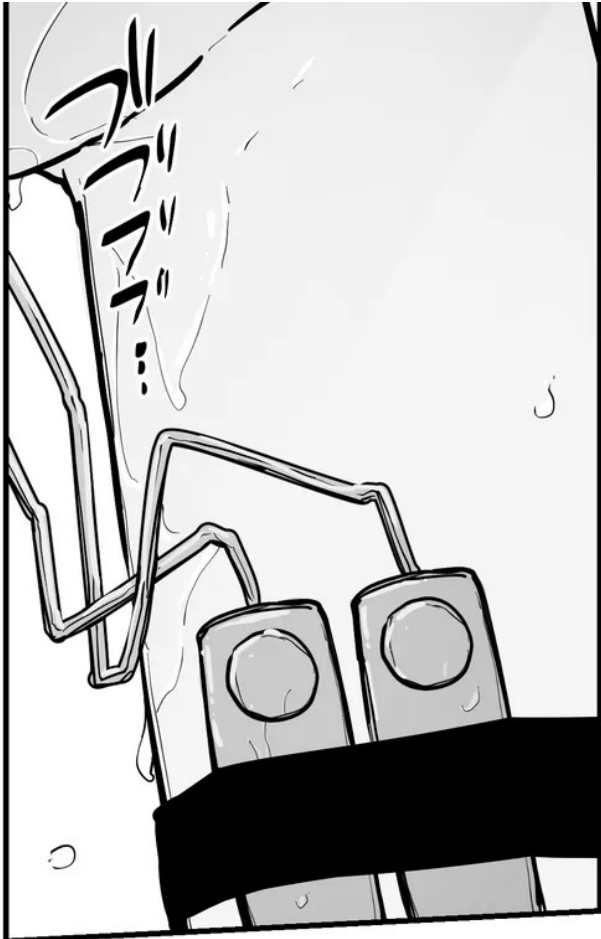
そんじゃあ  
また後で来るから

気が変わったら  
その時また  
教えてくれよな



んーッ  
んーッ  
んーッ







もう数十分は  
たってるけど…

一体いつまで  
このまま放置して  
おくつもりなの？



おなかの中のものを  
吐き出せない苦痛と  
性感帯につけられた  
玩具の刺激が合わさって

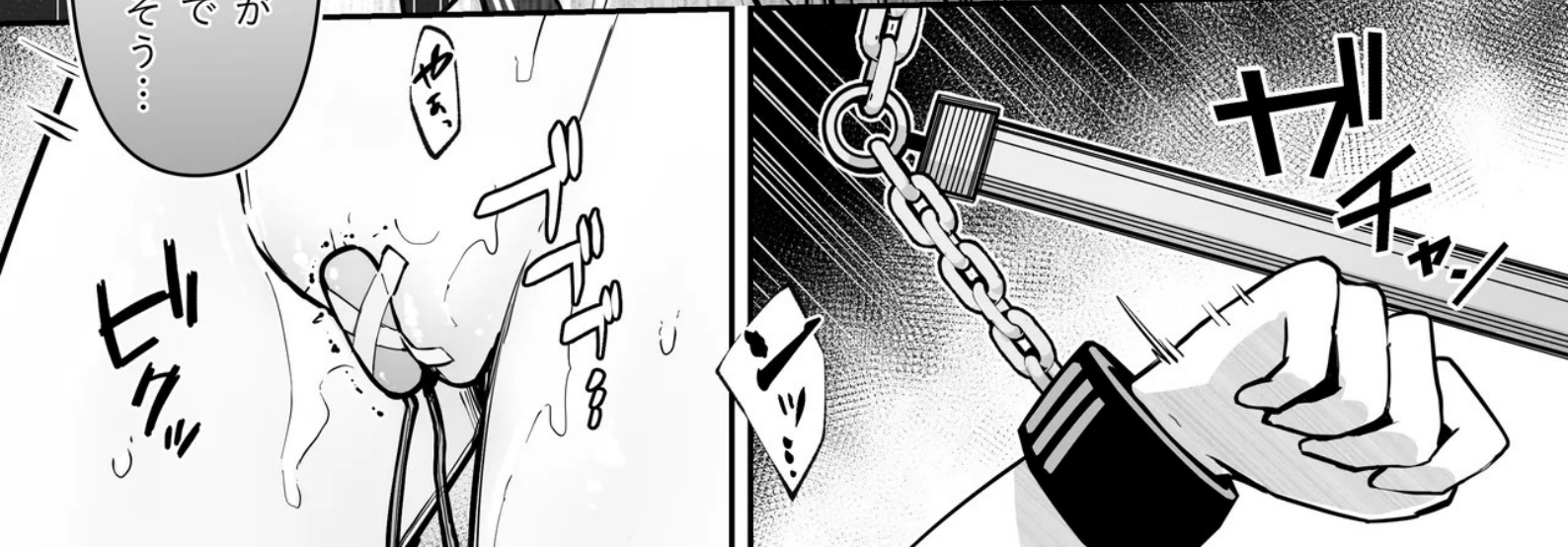
ジャラ…

ジャラ…

…

…

もう…頭の中が  
ぐちゃぐちゃで  
おかしくなりそう…



グググ

グググ

グググ

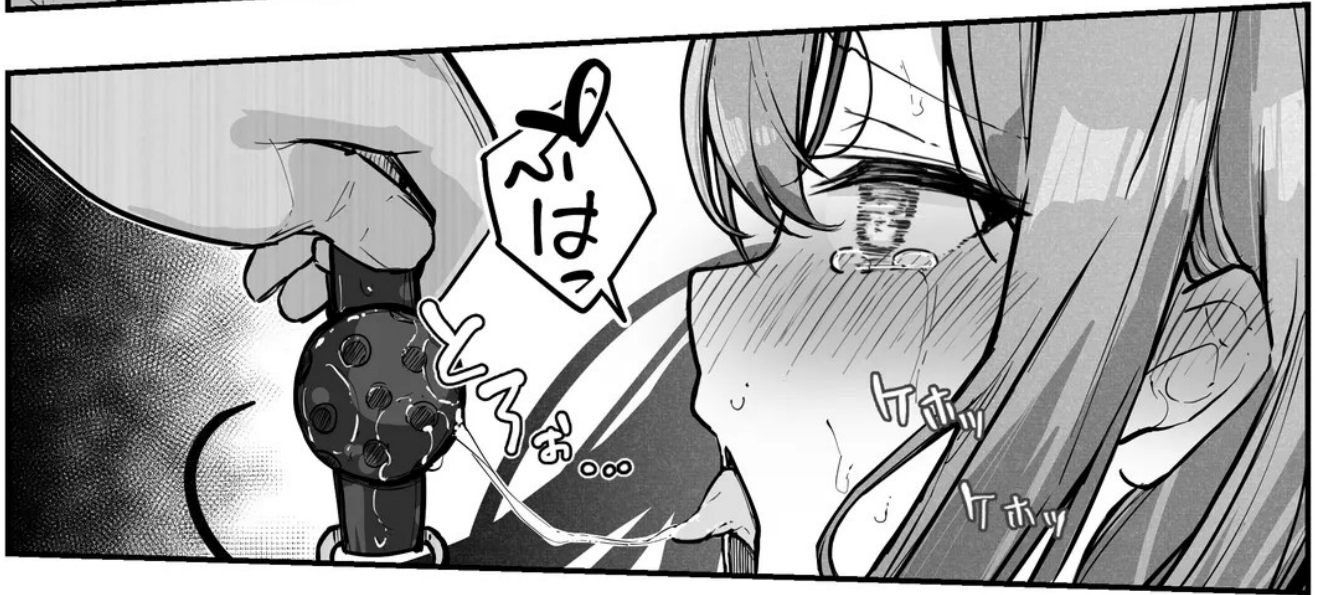
グググ

グググ





おっ...!  
だいたい顔に  
なってきたな



おっ...

はっ  
はっ



はっ...はやくっ

もうむりっ  
限界なのっ...!!

トイレに  
行かせてっ...!!

はあ

はあ



ははっ…だったら  
何をすればいいかは  
分かるよな？

フェラチオ奉仕で  
俺たちのことを満足  
させればいいんだよ  
話はそれからだな

こ、こんなやり方は  
卑怯よっ…!!

……っ!!

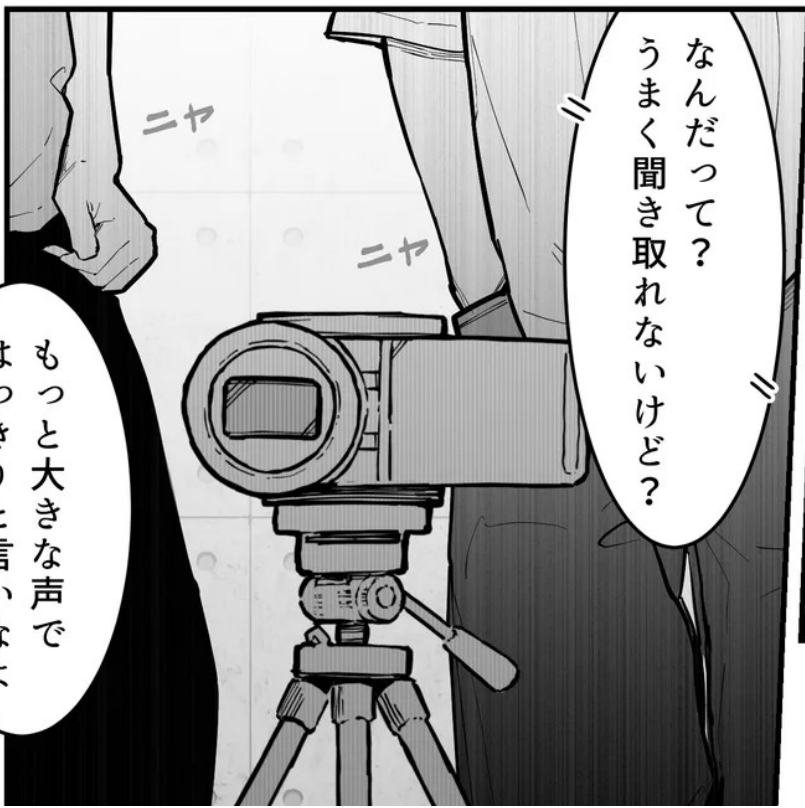


早希ちゃんの  
気が変わるまで  
俺たちはいくらでも  
待つつもりだぜ



なんだよ？

もしかしてまだ  
我慢し足りなかった  
のか？



ニヤ

ニヤ

なんだって？  
うまく聞き取れないけど？

もっと大きな声で  
はっきりと言いなよ



…てください



だから……ッ

……フェラチオ奉仕を  
させてくださいっ

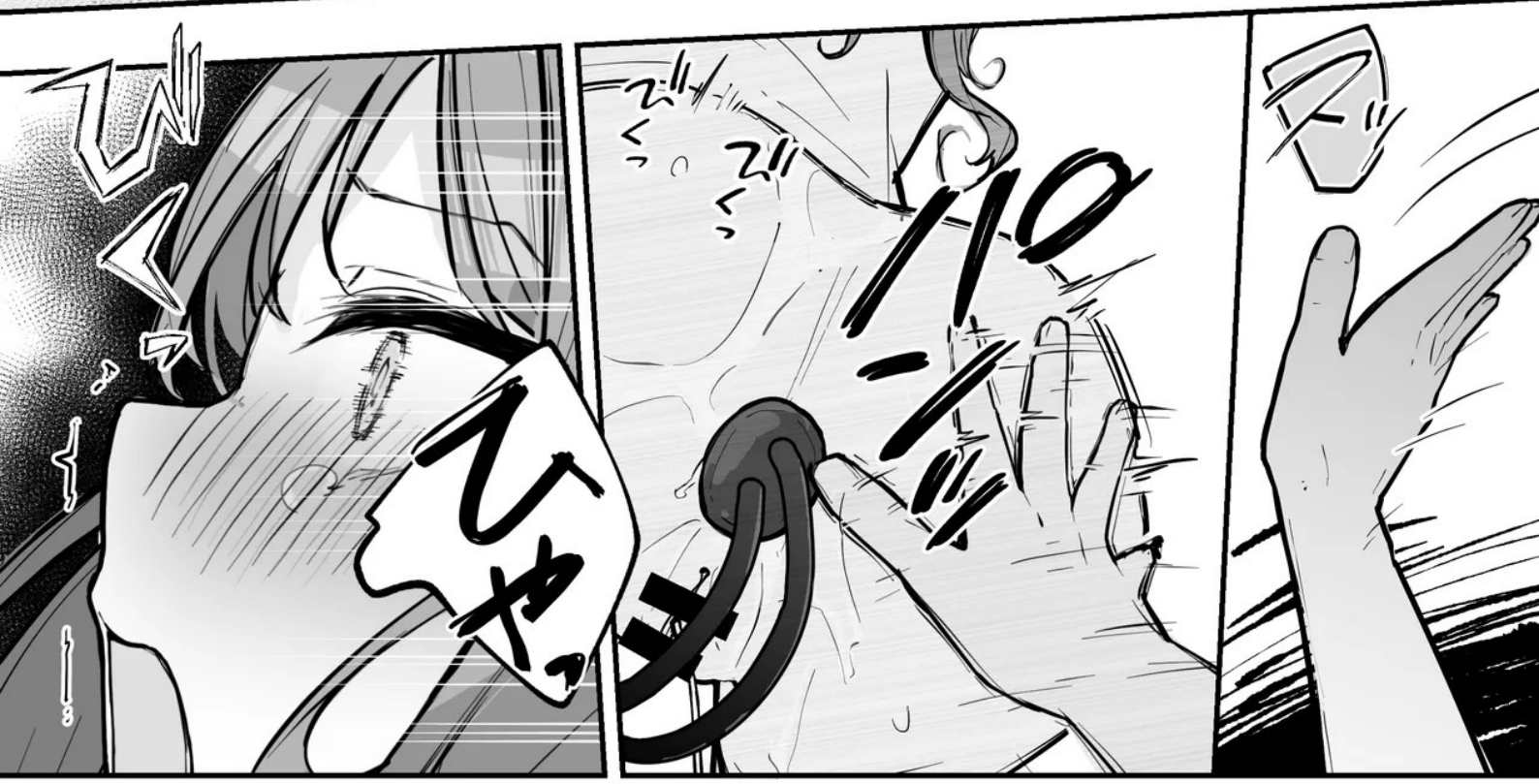
ブルッ

ブルッ

ほぁ

ほぁ

!!!  
!!



しゃ

びび

びび

びび



『変態奴隷の早希に』  
が抜けてんだよっ

それと……  
いまいち心が  
込もってないな

ほらっ  
もう一回!!

今度はちゃんと  
心を込めて言えよな

びび



へんたい奴隷の…

…早希に……!!

お口で…ご奉仕  
させてください…っ!!

びる

がぁぁ

びる

ニヤ...



いいだろう

よし……



ビクッ

おっ!!

そんじゃ  
さつさと啜えな

分かってるとは思うが  
歯は立てるなよ？

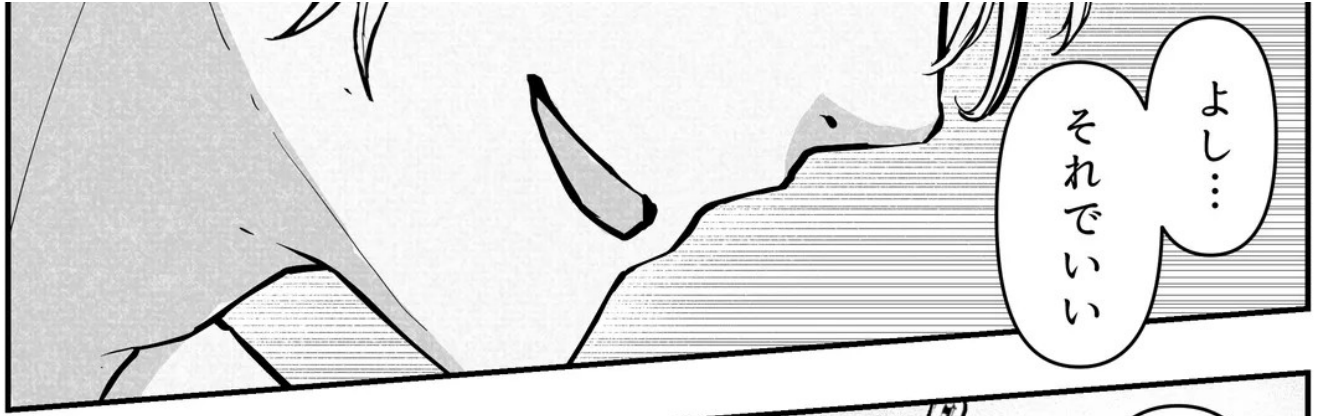
もし俺たちを怒らせれば  
今日一日そのままの状態  
放置してやるからな

……ッッ

こんなこと……  
本当はしたくなんて  
ないのにな……!!

あむっ……

逆らうことが  
できない自分が  
くやしい……!!!



よし...

それでいい



そう、そうやって口を窄めながら

口全体で扱くようにして...

そうそう

いいじゃん  
なかなか素質あるぜ



おーこわ...笑

そんなに睨むなって



おーこわ...笑

だけどもあ：  
頑張っちゃいるが

まだまだぎこちなくて  
これだけじゃちよっと  
イけそうにないな

しょうがない  
今回は特別に  
手伝ってやるよ



んんん



……!?

おおっ!!  
締まる締まる

良いぞ  
その調子♪



んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



クワッ...

ズン

ズン...  
ズン...  
ズン...



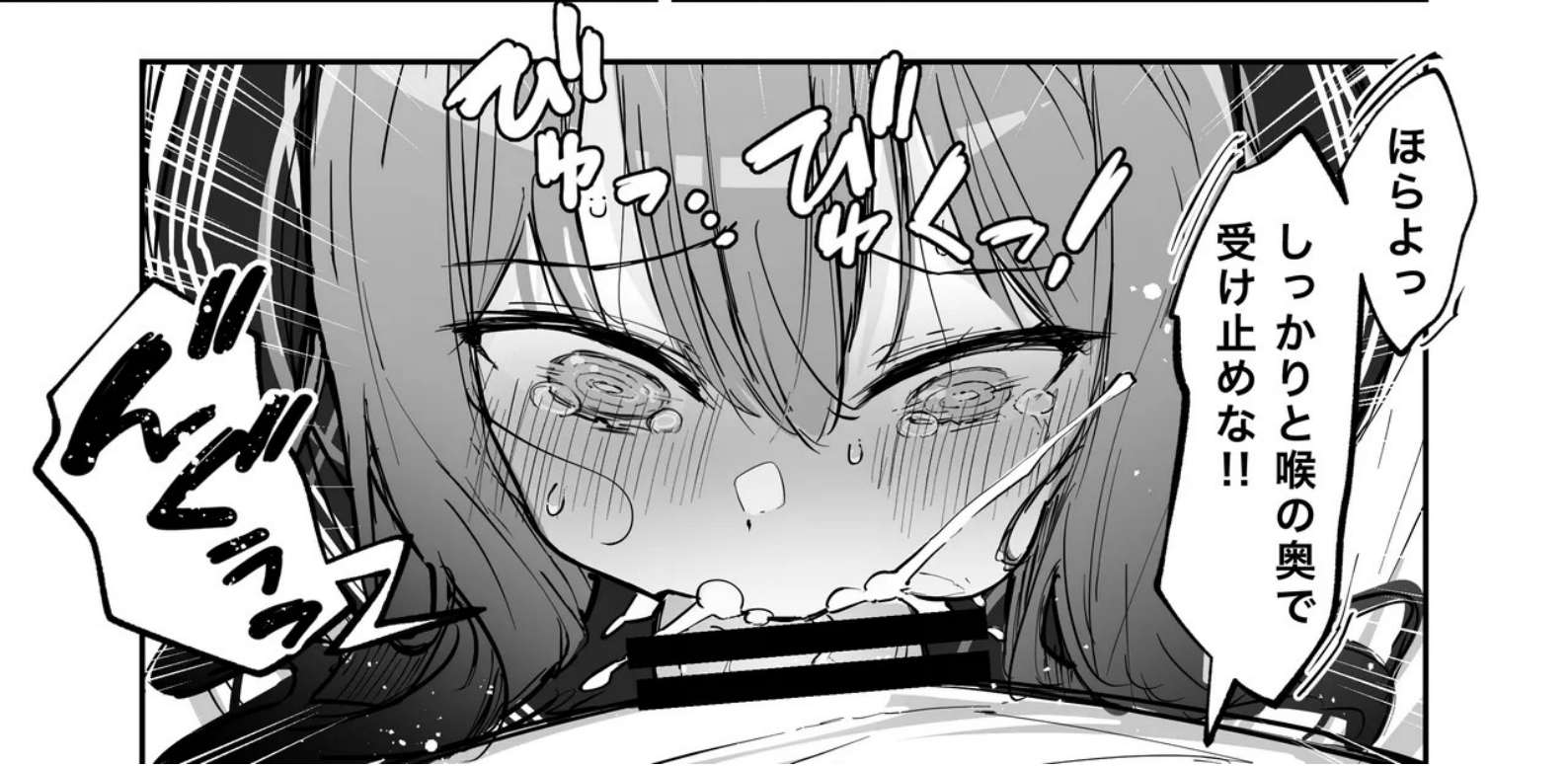
よし...っ

そろそろ  
出すぞ...っ



息が...っ

んむ...っ



ほらよっ

しっかりと喉の奥で  
受け止めな!!

ひゃっ... ひゃくっ!

ズン



い…言うとおりに  
したわよ…っ

だから…っ  
はやくっ………!!

なに言ってるんだ？

俺たち全員分  
終わるまでは  
出させてやらねーぞ

ほら、とつとと  
次を啜えな!!

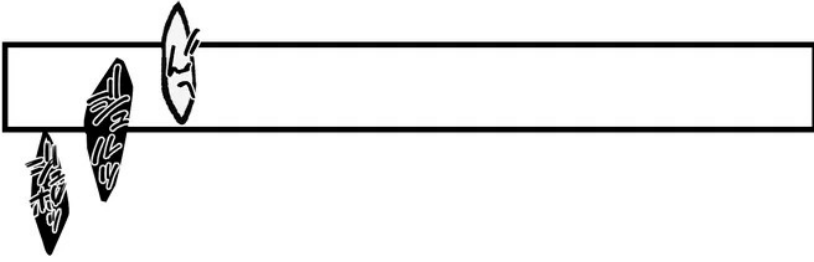
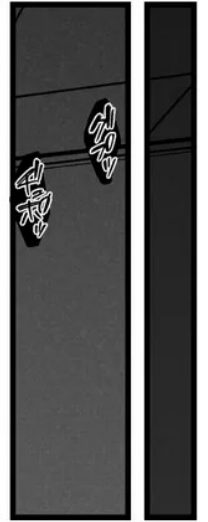
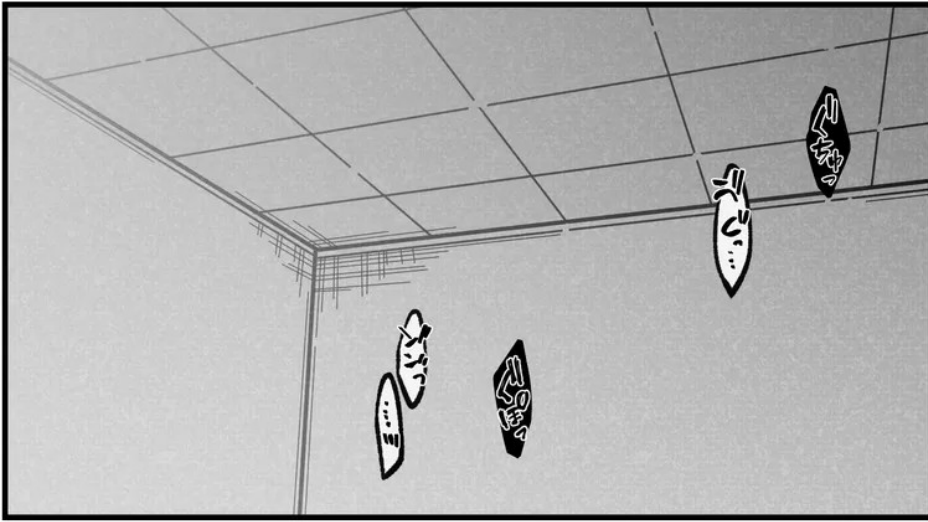
そんな…っ!!

もう本当に  
限界なの…ツツ!!

だったら死ぬ気で

頑張るしか  
ないなあ…笑

くっ…っ





おおっ  
らららら!!



ほらっ...  
これでラストだ!!

ズン...シ

もう  
いいでしよつ…!!

はー！  
はー！  
30はあ

まあ  
いいだろう…  
んじゃ…  
今プラグを  
抜いてやるよ

終わったのならっ  
はやく…  
トイレに  
連れてって…ツツ!!

まっ…!!

もっ…  
漏れちゃうつ…!!  
バカ…なのつ…!?  
こんな…ところ…で  
抜かないで…ツツ!!

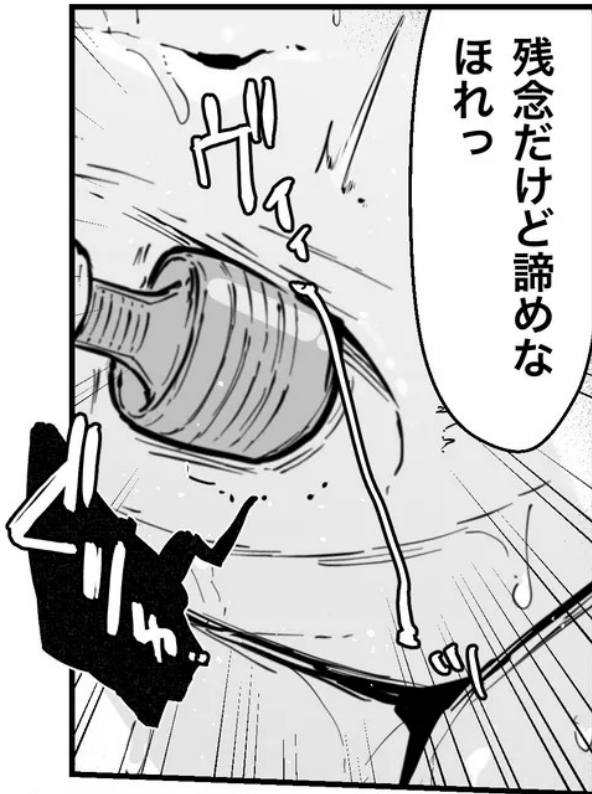
だめっ…ああああ  
いやっ  
ズルズル



なに言ってるんだ

さっきから散々  
出したい出したいって  
喚いてたじゃねーか

遠慮せずに  
ここで全部  
ぶちまけなっ…!!



残念だけど諦めな  
ほれっ



こんなところで  
なんて嫌っ…!!

いいから…早くッ  
トイレに行かせて…っ!!



ああっ…  
だめ……!!

押さないで……ッ

いやあっ!!

出ちやうっ……ッ!!



はははっ  
盛大に漏らし  
ちまったな笑

……っ!!

びしょ  
ちがっ

びしょ  
ちがっ

かまあまあ…

はあ

はあ

最低……っ

ははっ  
今更だな

どれどれ  
少しはほぐれたかな?

ひっい…!?

ニヤッ…



なにっつて…

どんな具合か  
確かめてやってんだろ



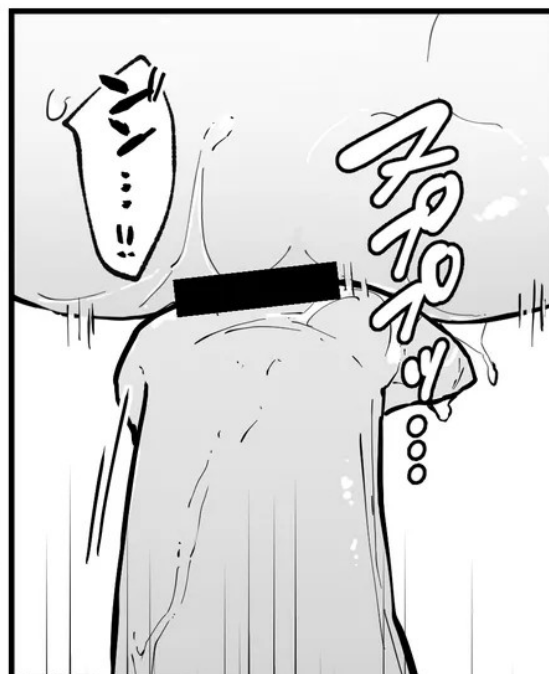
なっ…

なにしてるのッ…!!

くるっ



ちゅっ  
ぽっ



アッ  
アッ  
アッ



ひ

アッ  
アッ



おっ  
いい声で鳴く  
じゃねーか

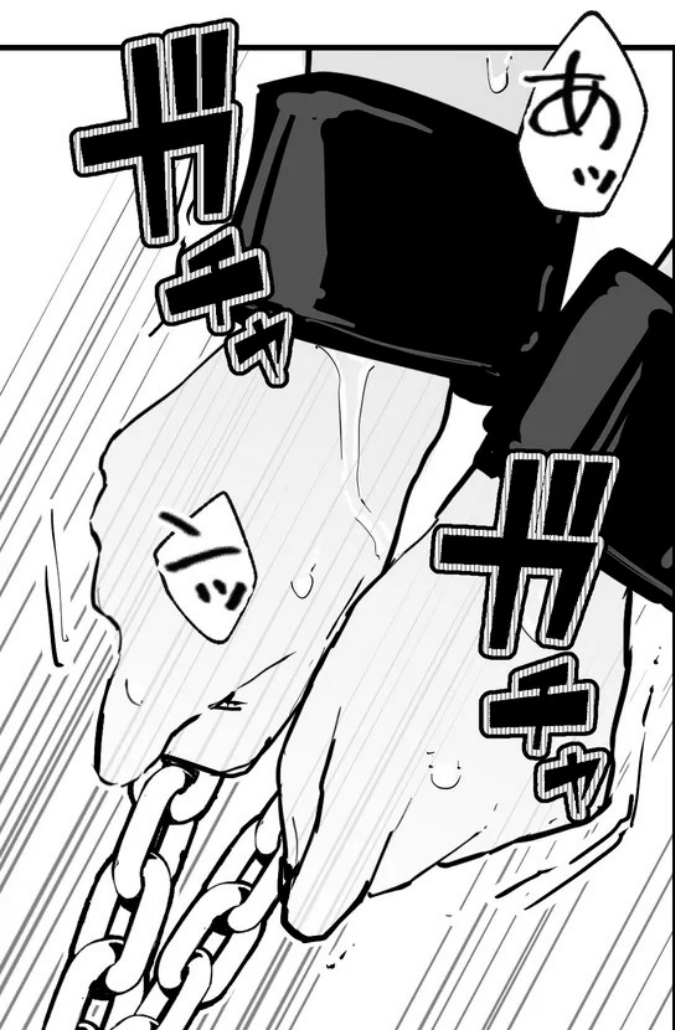
それじゃもっと  
心ゆくまでたっぷりと  
味わってもらおうか

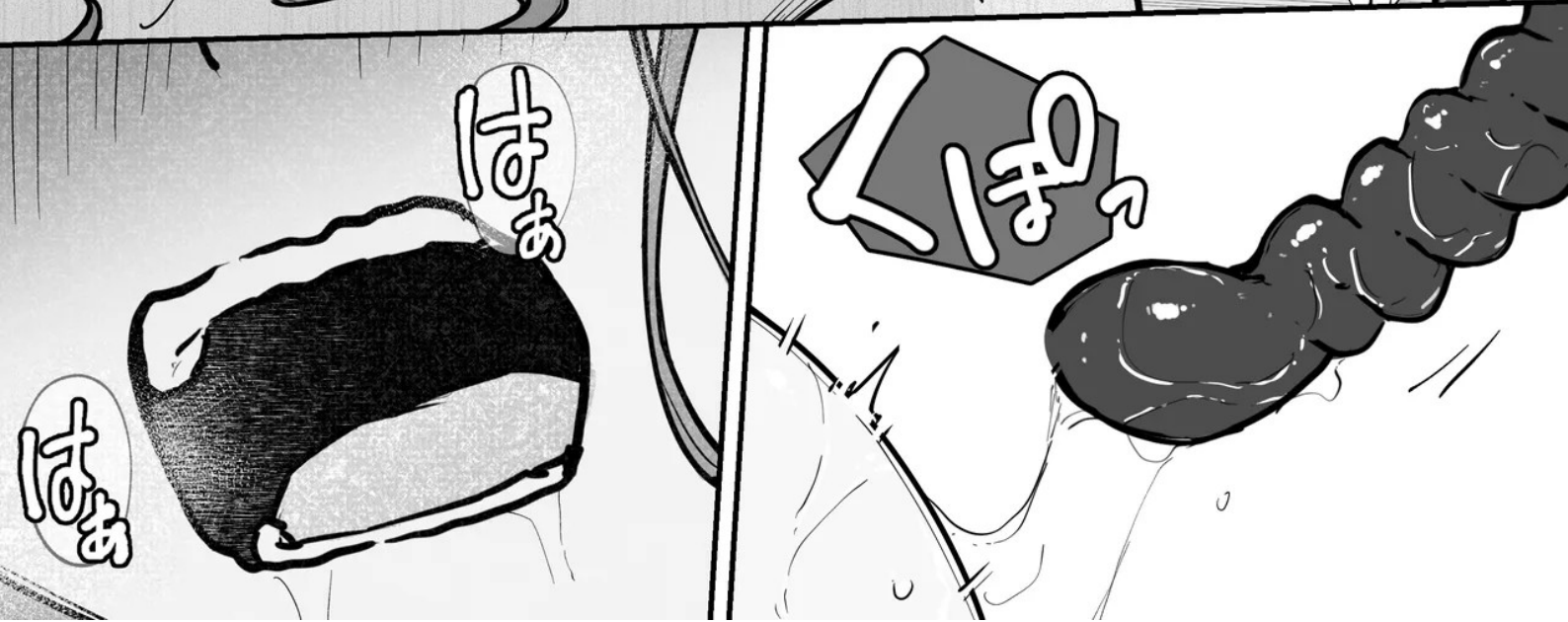


んっ…

ふんんんっ!!

アッ  
アッ  
アッ





だいぶ太いのまで  
飲み込めるように  
なってきたな

ズッ……

どうだ？

そろそろお尻の穴の  
気持ち良さが分かって  
きたんじゃないか？

だ……れがつ……！！

こんなのただ  
気持ち悪いだけ……ッ

はあ

はあ



まあでも…

『気持ち悪いだけ』  
ねえ…

心外だなあ

もつと早希ちゃんに  
アナル性感の魅力を  
知ってもらおう為にも

このとつておきを  
使うしかねえな

そんなこと  
言われちゃったら  
しかたない

こつちにだつて  
プライドがあるからな





なに、それ…



もの凄く  
なげーだろ

こんだけ長ければ  
お腹の奥の奥まで  
しっかりと届くぞ



じゃじゃーんっ!!

これを  
見てみな

おろおーん



知ってるか？

お尻の穴っていうのは  
入り口の他にもまだ  
奥にも感じるポイント  
があつて

ソコを通り抜けるとき、  
前の穴以上に深い快感を  
得ることだって可能なんだぜ

アッ!

今からそれを

その身をもって  
教えてやるよ

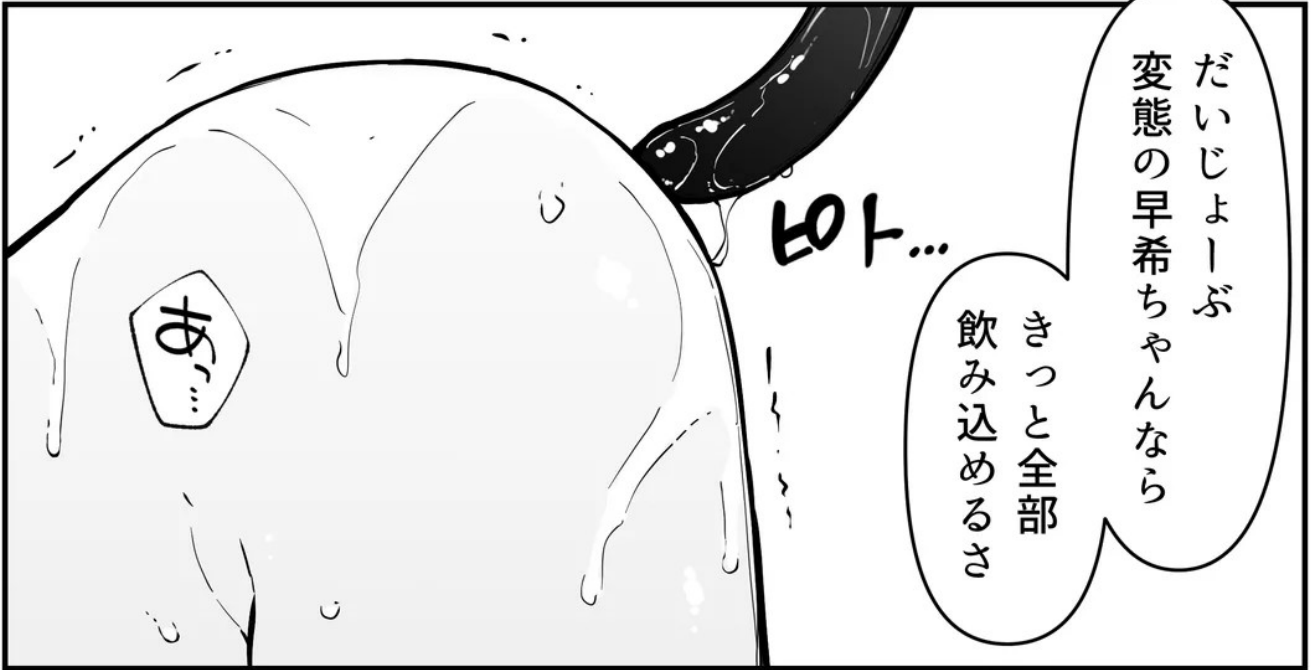


そんなものっ…!!  
絶対入らないっ…!!



いやっ  
無理よっ…!!

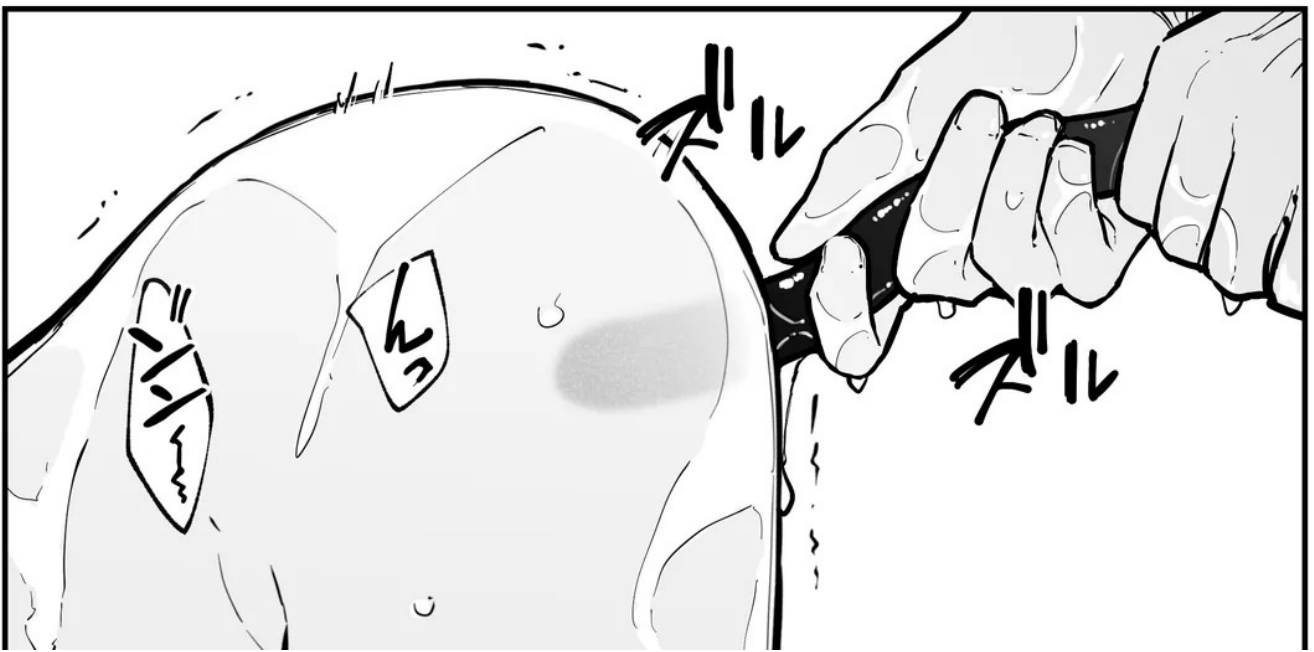
チャ  
チャ



だいいよーぶ  
変態の早希ちゃんなら

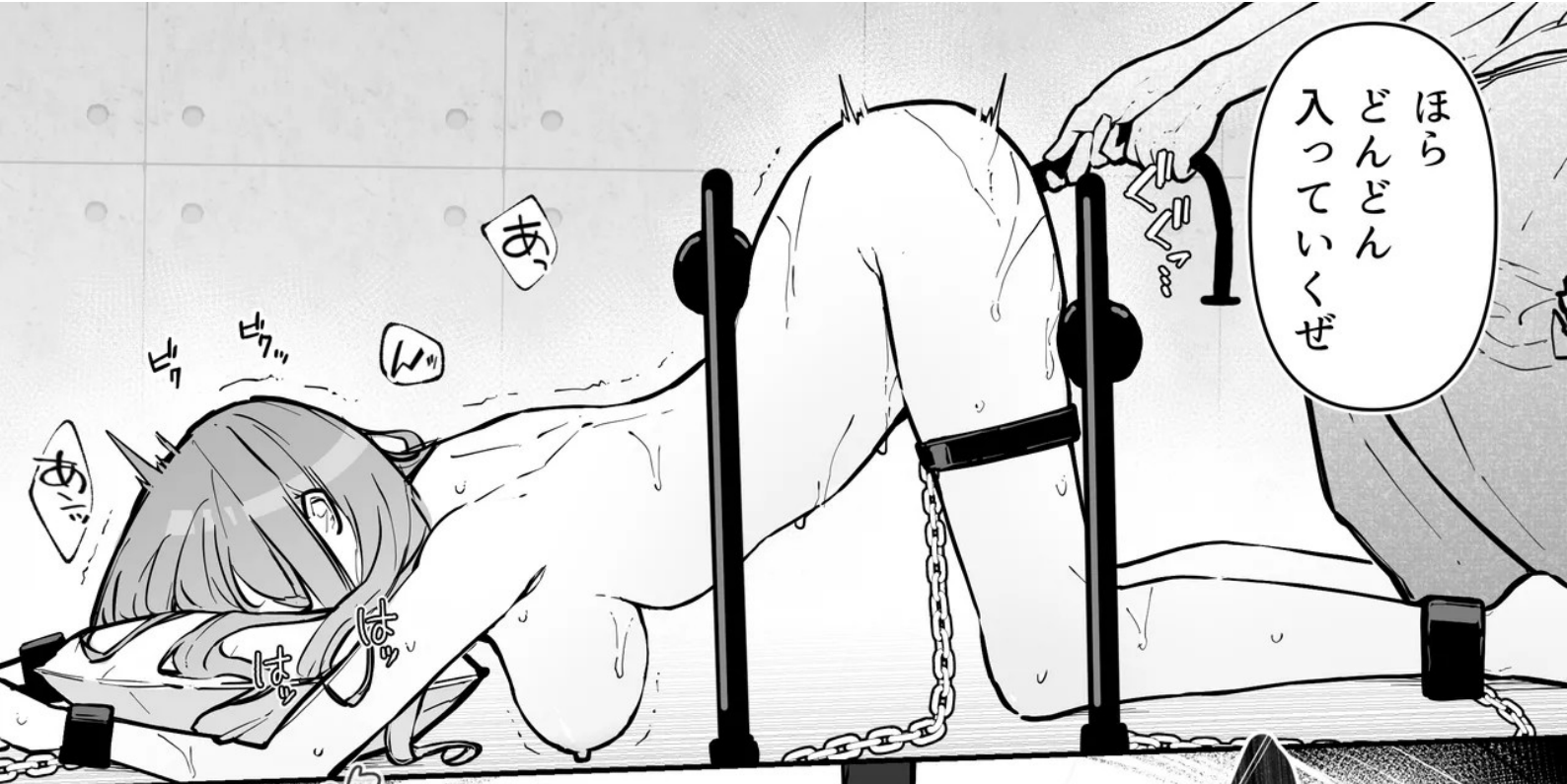
きつと全部  
飲み込めるさ

ヒト...



ズル  
ズル

ズル  
ズル

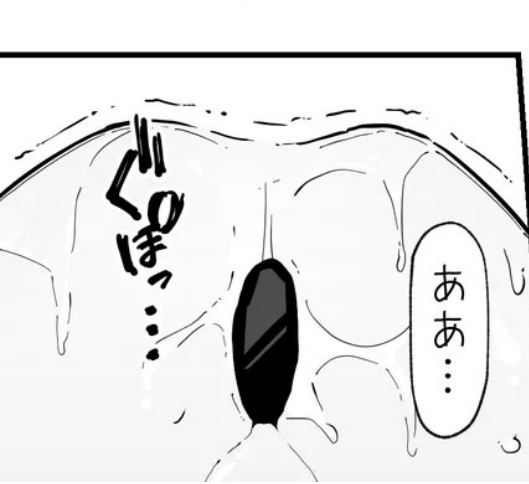
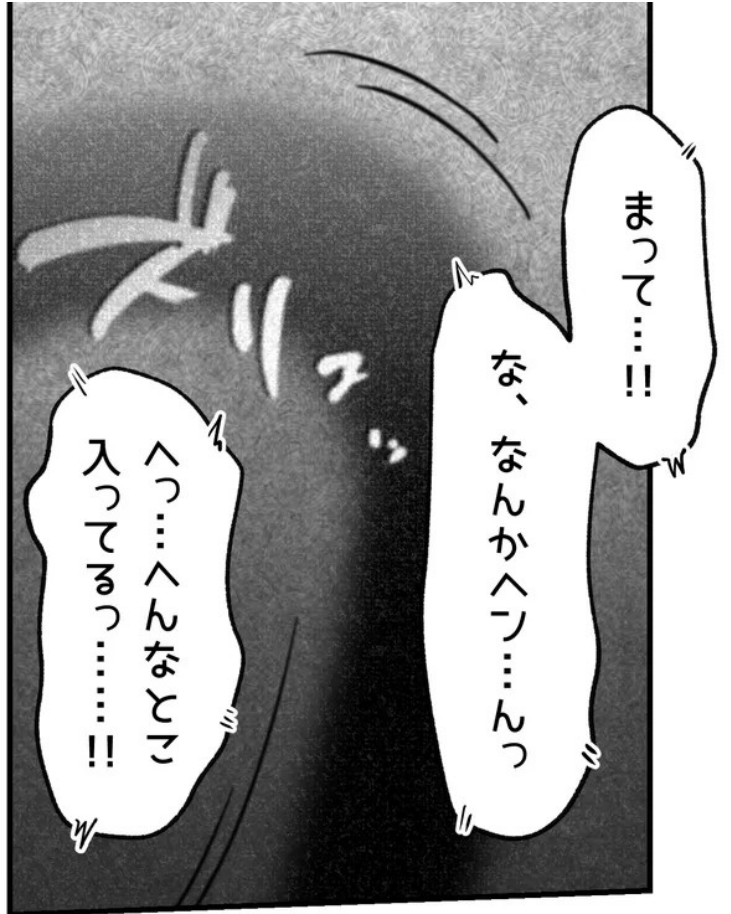


ほら  
どんどん  
入っていくぜ



はっ

はっ



うそ……

本当にあんなものが  
全部入っちゃったの？

へへっ…  
そんじやあとは

それを  
捻り出すだけだな

ほらっ  
未練がましく  
くわえてないで

とつとつと吐き出したら  
どうだ？

いつ…言われなくたって  
こんなもの…ツ

すぐに全部  
吐き出して  
やるわよっ…!!

ぷる、  
ぷる、

ふっ…

んんんっ…!!

ニヤ



だめっ...無理っ...  
吐き出そうと思って  
おなかに力を入れると

おなか全体が  
ずるりと動くような  
おぞましさがあって...

思ったように力が  
入れられない...っ

んっ

んっ...

んうっ

ズッ  
ズッ

んん...っ



……っ  
この体勢じゃ無理……

いったん身体を  
起こさせてよ……



どうした？  
出さないのか？

ひん  
ひん



自力で出せないってんなら  
代わりに俺が引き抜いてやるよ

仕方ない……



おいおい  
情けねーなあ笑

うっ……

んんん

ちよ……まっ!!





ああん……っ



かき



はあ

はあ

こんなのに……  
死んじゃうっ……



へへ……

ずいぶんと  
気持ち良さそうな  
声が出てたぞ……笑

口では強がって  
気持ち悪いとか  
言ってるが

身体はしつかりと感じて  
くれてるようで安心したぜ

んじや…

そろそろ……

そのトロトロにとろけきつたアナルを

俺たちにも味わわせてもらおうか…っ!!

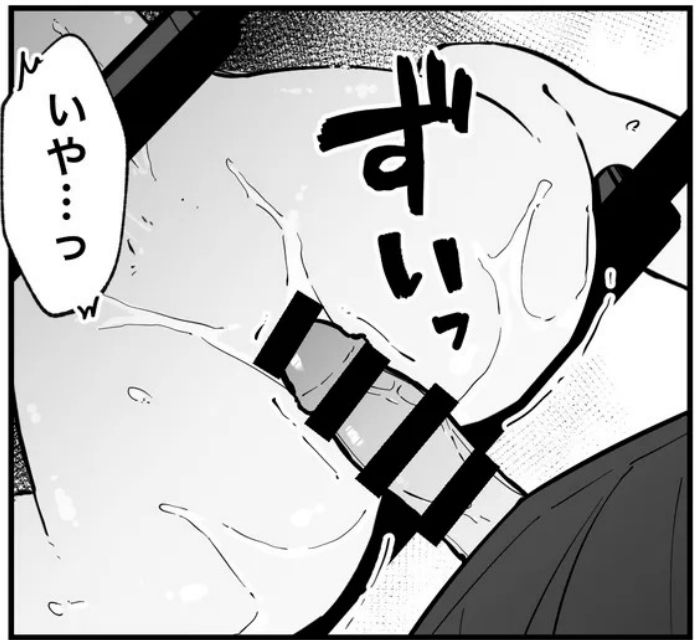
カチャカチャ



いや…っ

ずいっ

おしりでするなんて絶対嫌っ…ツツ…!!



へへ…  
今から自分が  
アナルセックスで  
感じる変態だって事を

しっかりとその  
身体と心に  
刻み込みなっ…!!

やっ  
だめっ

いっぞっ!!



アッ!

アッ!

アッ!

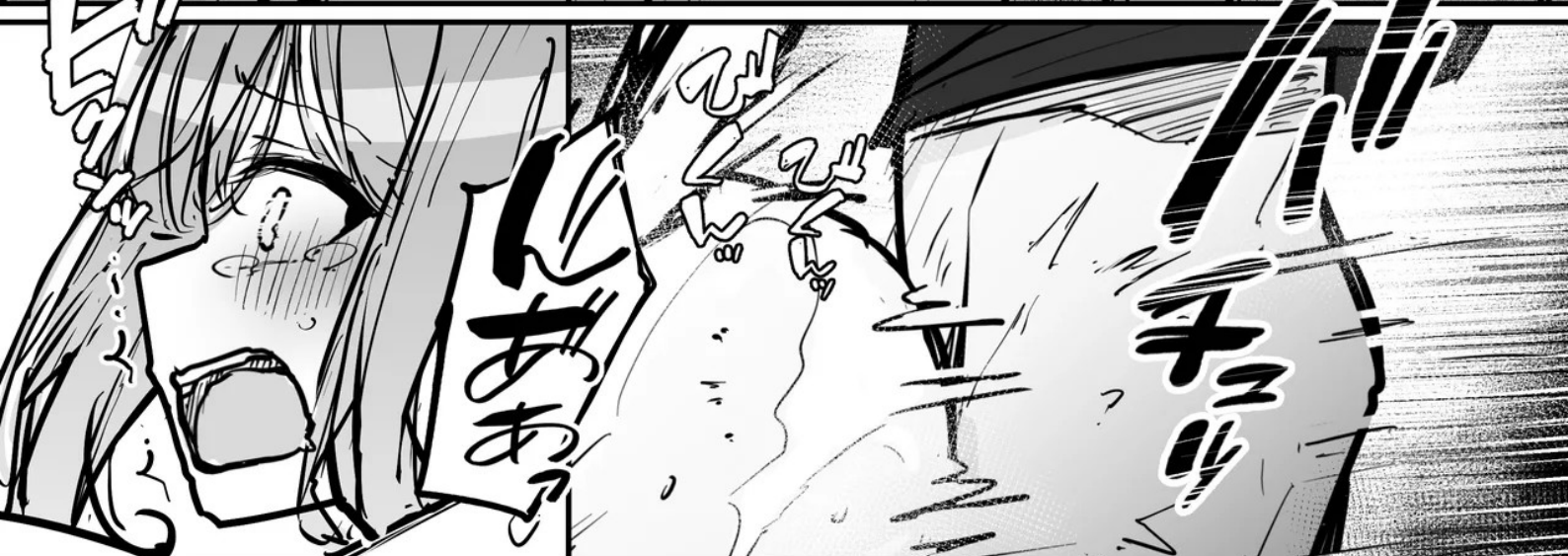
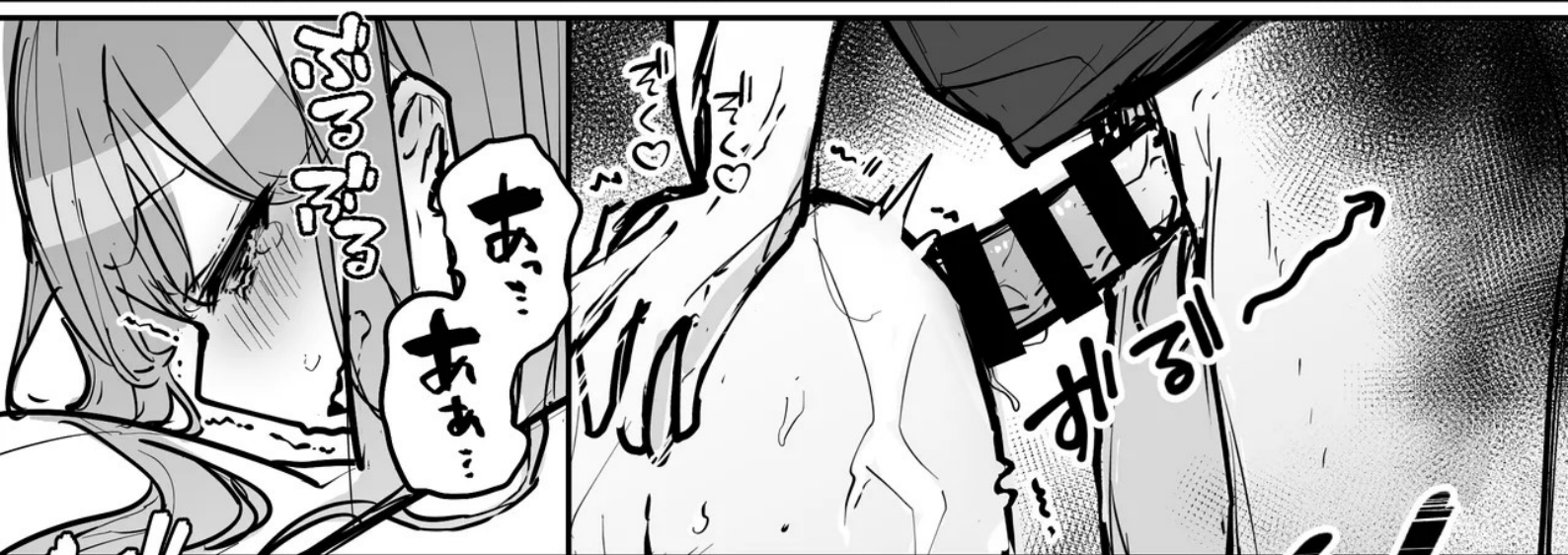
アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!



オラオラ  
どうしたあ？

全然喘ぎ声か  
我慢できてないぜっ!!

そらっ  
またイキそう  
なんだろ？

いい加減  
素直になれよ

尻の穴が  
気持ちよくて  
仕方ないってなあっ!!

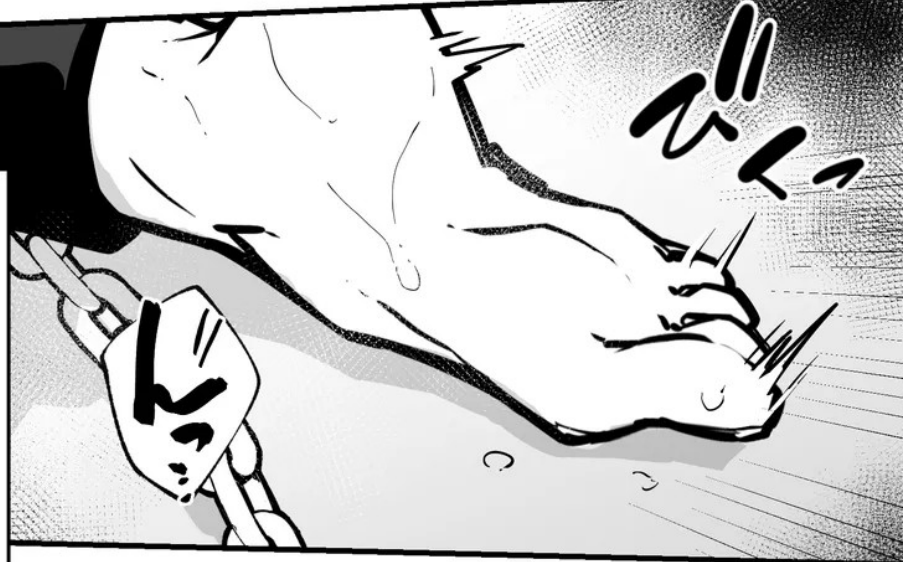
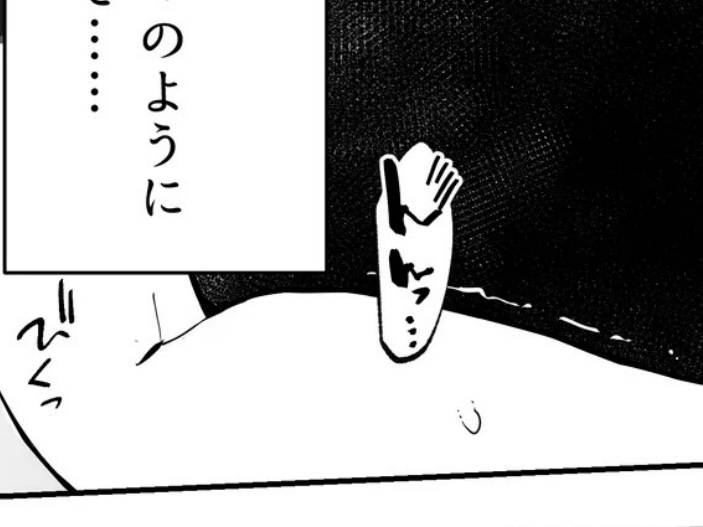
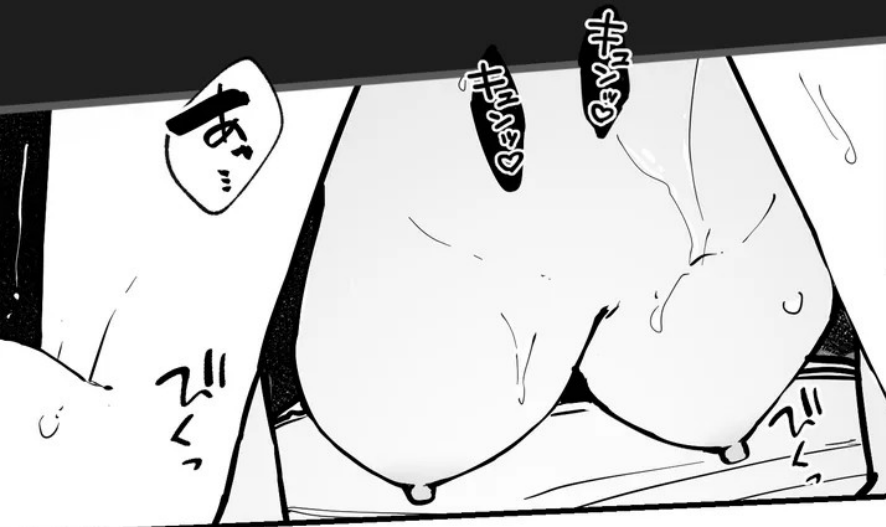
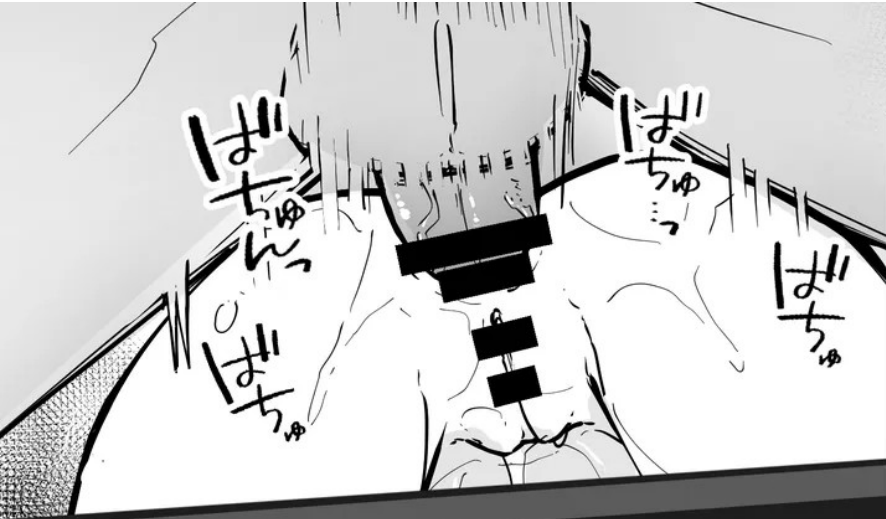
だめえ……っ





お尻を  
犯されるたび

お腹の奥が  
どろどろとマグマのように  
熱を帯びていって……



気付けば何度も

お尻の穴で  
イカされていた……



どうしてっ…!!

あー

あー

あー

あー

あー

お尻の穴なんか  
気持ち良いわけ  
ないのにつ

これじゃあ  
まるで

私もアイツらと同じ  
ヘンタイみたい  
じゃないっ…!!



いや、  
ちがう……

み・た・い  
じ・や・な・く・て

もう、すでに…

私……



びゅるる〜



びゅるる

私の…身体

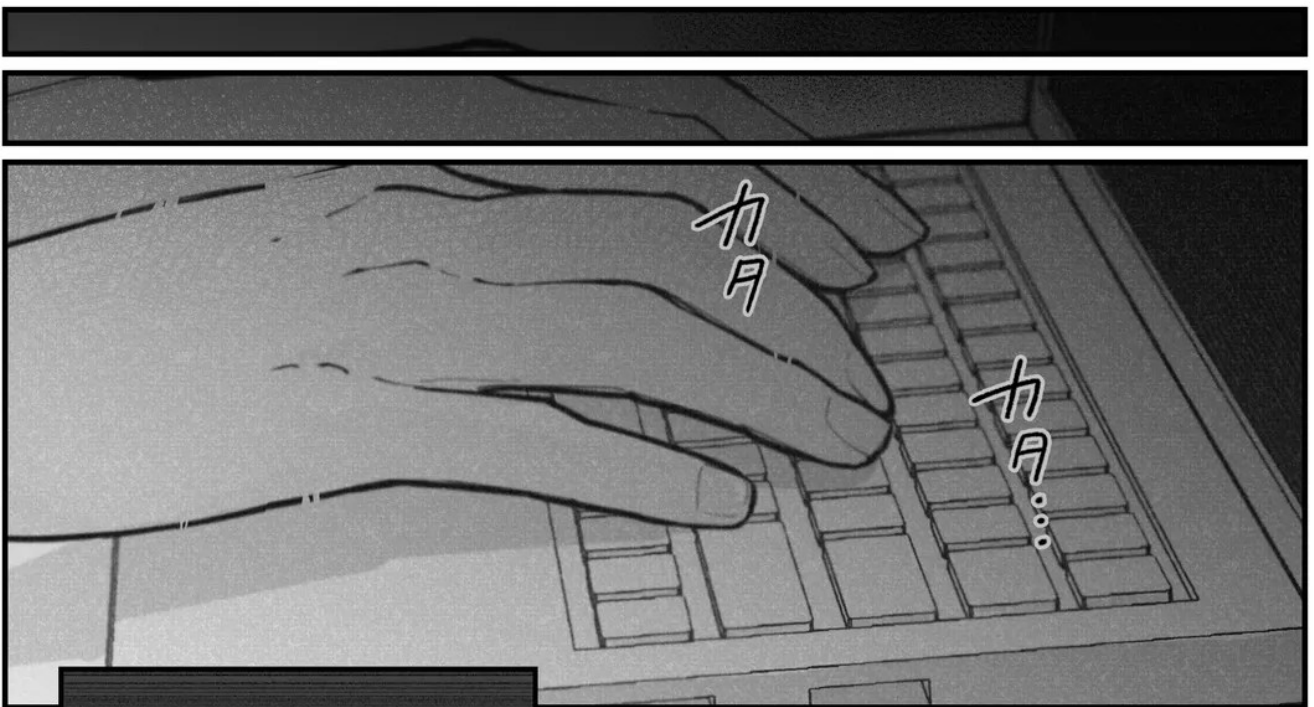
ひんひん…


おかしく  
なっちゃったんだ……

はあ

はあ







おおー  
さすが早希ちゃん


会・員・た・ち・反・応・も  
上・々・だ・な・…



まあ…


早希ちゃんクラスの子なら

当然っちゃあ  
当然だけど…



カチ…

ちん……




早希ちゃんの  
次のご主人様は

一体誰に  
決まっちゃうん  
だろうなあ？



まあ…

非合法的な奴隷取引サイトを  
使ってるような奴らになんて  
ろくな奴いないだろうけども…



まっ、  
せいぜい次は

俺たち以上の変態に  
買われないことを  
心の底から祈っておくよ…笑



**to be continued**

## あとがき

どうも、なのなんのです。この度はこちらの作品を手にとっていただき誠にありがとうございます！

前作からだいぶ期間が空いてしまい、申し訳ありません…。  
ネーム作業が中々進まず、何度も挫けそうになりましたが、  
皆様の次回作を心待ちにする声や、感想、応援メッセージが  
励みとなり、なんとか完成まで持つていくことが出来ました！  
本当にありがとうございます！！

次回作では、一応の物語の締めまで描き切る予定です！  
私自身かなり思い入れの強い作品となりましたので、  
最後まで魂込めて仕上げたいと思います！

それでは、今後ともどうかよろしくお願いします。

なのなんの

サークル名 【なのなんの亭】  
著者 【なのなんの】  
連絡先 【mail】 nanonanno18@gmail.com  
【pixiv】 【FANBOX】 【fantia】



※インターネット等への無断転載・複製を禁止します。  
※この作品は全てフィクションです。実在の人物・団体・事件とは  
一切関係ありません。